

子ども-18. 学校の勉強で気持ちに近いもの

学校の勉強について、一番あなたの気持ちに近いものはどれですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市都島区の全体では、「よくわかる」が 24.0%、「だいたいわかる」が 59.9%、「あまりわからない」が 10.8%、「ほとんどわからない」が 2.6%、「わからない」が 1.4%、「無回答」が 1.4%となり、「よくわかる」+「だいたいわかる」=『わかる』が 83.9%、「あまりわからない」+「ほとんどわからない」=『わからない』が 13.4%となっている。

小学5年生では、「よくわかる」が 30.3%、「だいたいわかる」が 59.5%、「あまりわからない」が 6.6%、「ほとんどわからない」が 1.1%、「わからない」が 0.8%、「無回答」が 1.8%となり、『わかる』が 89.8%、『わからない』が 7.7%となっている。

中学2年生では、「よくわかる」が 15.8%、「だいたいわかる」が 60.5%、「あまりわからない」が 16.3%、「ほとんどわからない」が 4.5%、「わからない」が 2.1%、「無回答」が 0.8%となり、『わかる』が 76.3%、『わからない』が 20.8%となっている。

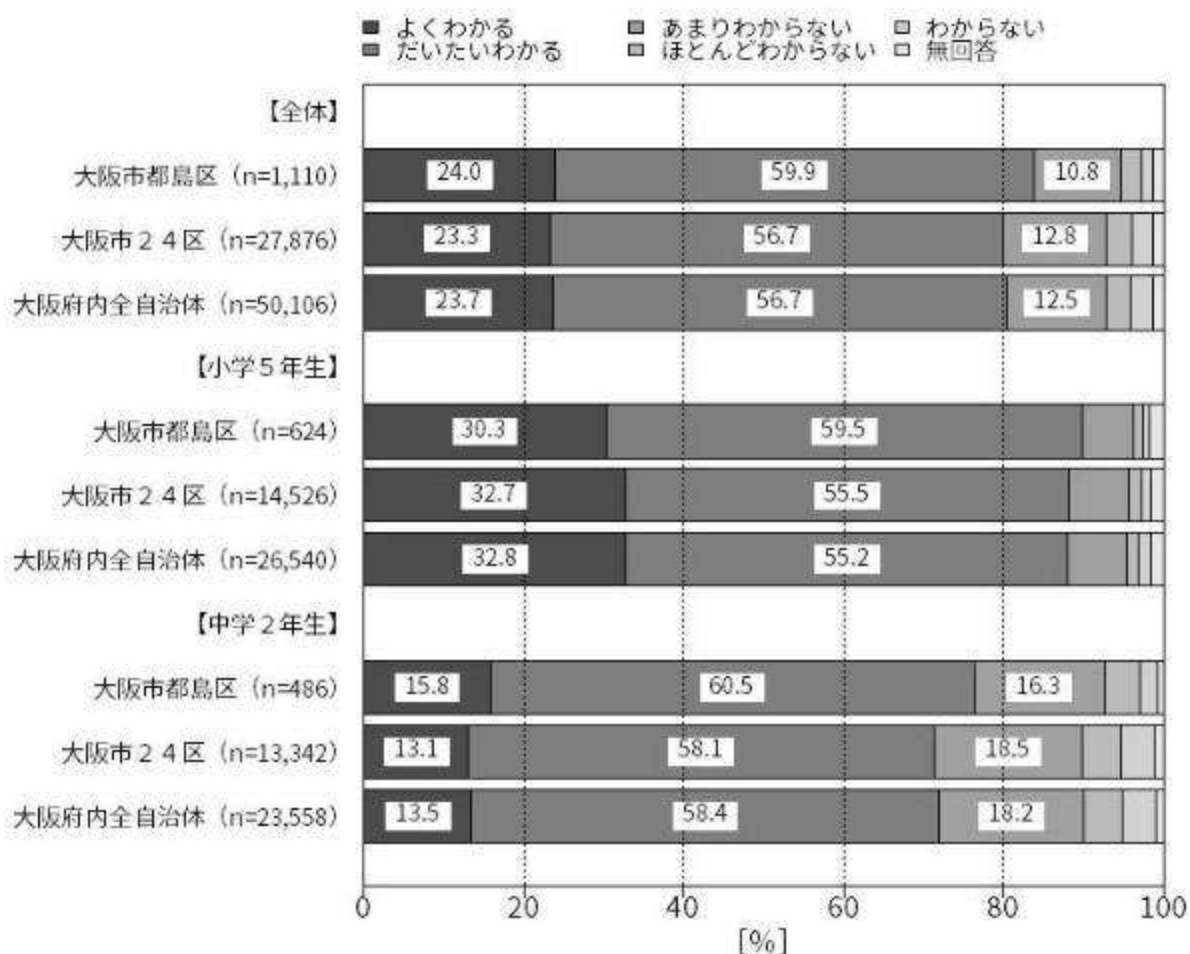


図 87. 学校の勉強で気持ちに近いもの

子ども-19. 授業以外の読書時間

あなたは、学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか。(教科書や参考書、マンガや雑誌をのぞきます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市都島区の全体では、「まったくしない」が29.8%、「30分より少ない」が35.0%、「30分以上、1時間より少ない」が16.5%、「1時間以上、2時間より少ない」が7.4%、「2時間以上、3時間より少ない」が2.1%、「3時間以上」が1.7%、「わからない」が6.5%、「無回答」が1.1%であった。

小学5年生では、「まったくしない」が23.6%、「30分より少ない」が37.3%、「30分以上、1時間より少ない」が19.6%、「1時間以上、2時間より少ない」が7.2%、「2時間以上、3時間より少ない」が2.6%、「3時間以上」が1.9%、「わからない」が6.3%、「無回答」が1.6%であった。

中学2年生では、「まったくしない」が37.9%、「30分より少ない」が31.9%、「30分以上、1時間より少ない」が12.6%、「1時間以上、2時間より少ない」が7.6%、「2時間以上、3時間より少ない」が1.4%、「3時間以上」が1.4%、「わからない」が6.8%、「無回答」が0.4%であった。

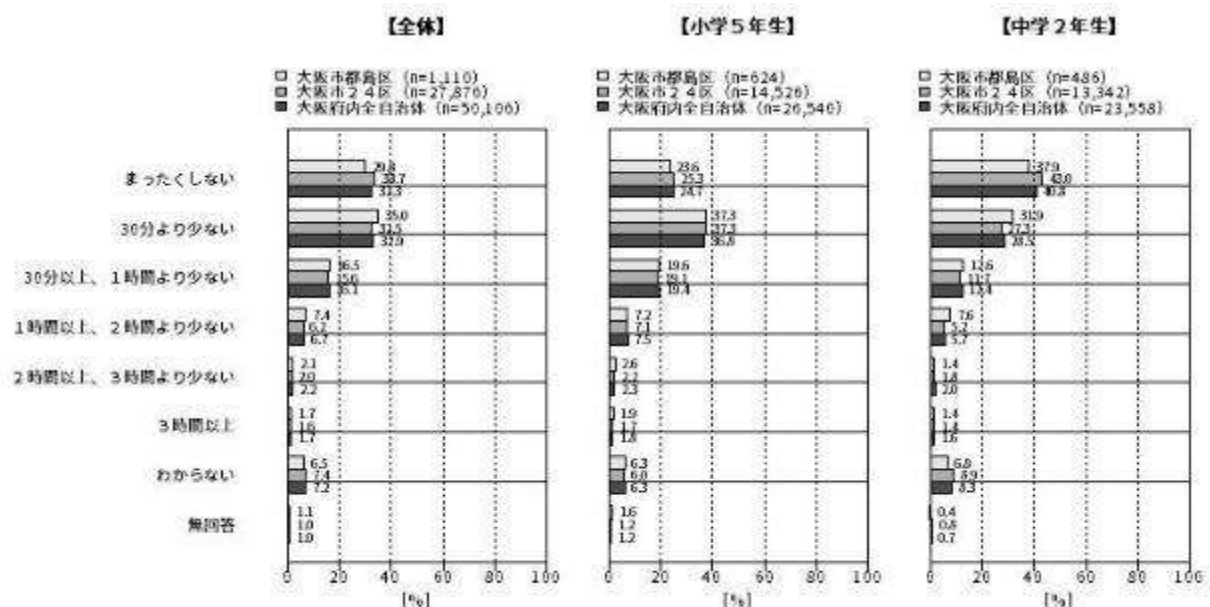


図 88. 授業以外の読書時間

子ども-15. 学習塾等に通っているか ※大阪市のみの質問項目

放課後に学習塾や家庭教師、文化・スポーツ教室等に通っていますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

大阪市都島区の全体では、「学習塾・進学塾」が42.7%、「スポーツ」が37.2%、「絵画・音楽・習字などの習い事」が19.8%、「英会話・そろばんなどの習い事」が18.0%、「学習塾等、習い事はしていない」が16.9%の順に高くなっている。

小学5年生では、「スポーツ」が54.8%、「学習塾・進学塾」が30.0%、「絵画・音楽・習字などの習い事」が26.9%、「英会話・そろばんなどの習い事」が24.5%、「学習塾等、習い事はしていない」が13.3%の順に高くなっている。

中学2年生では、「学習塾・進学塾」が59.1%、「学習塾等、習い事はしていない」が21.6%、「スポーツ」が14.6%、「絵画・音楽・習字などの習い事」が10.7%、「英会話・そろばんなどの習い事」が9.7%の順に高くなっている。

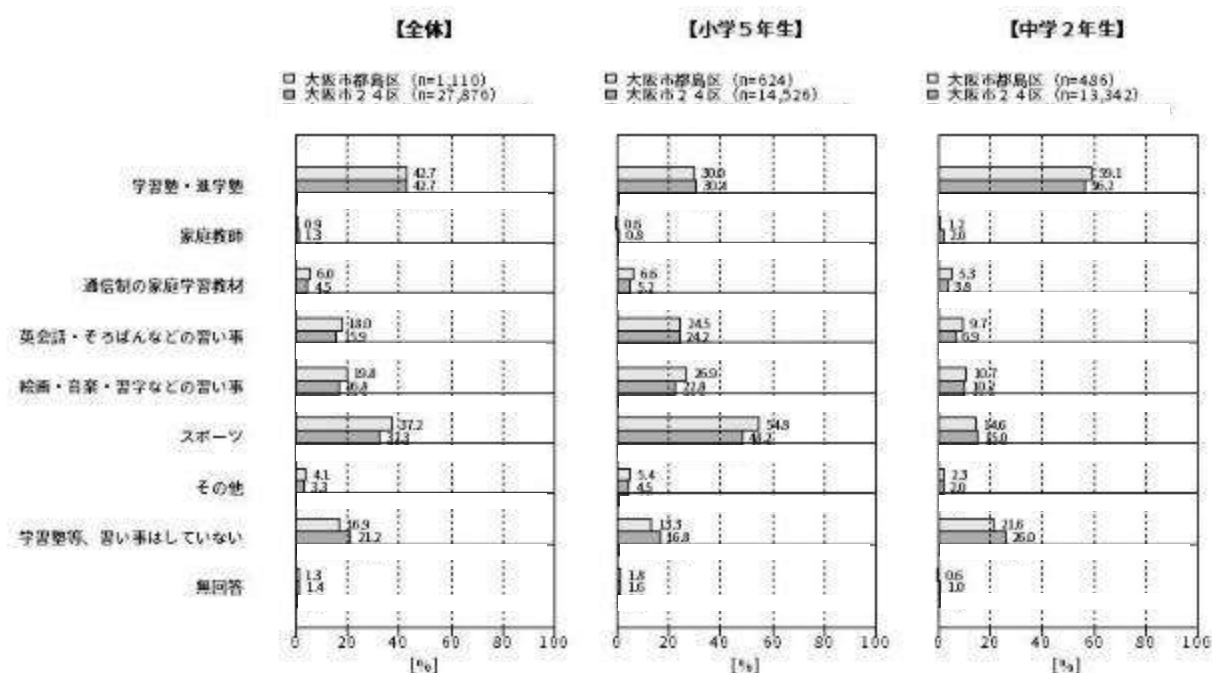


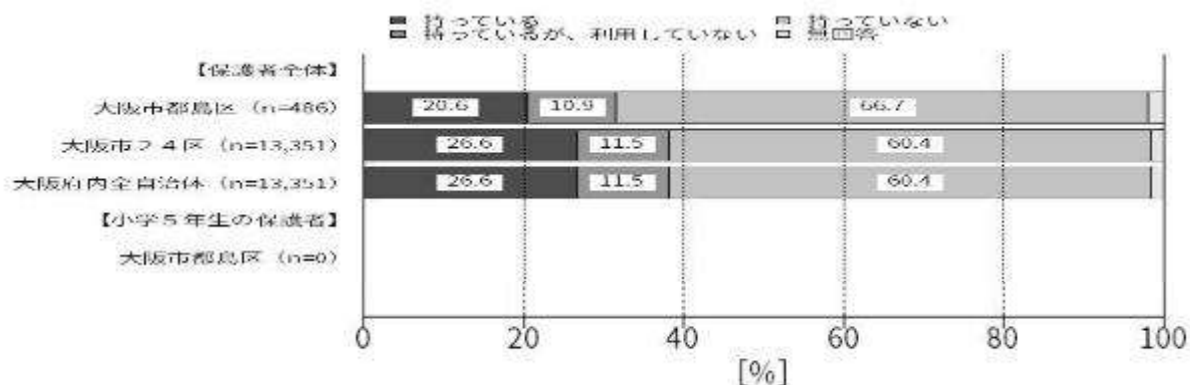
図 89. 学習塾等に通っているか

保護者-18. 塾代助成カードの所持状況 ※大阪市のみの質問項目

中学生の保護者の方のみご回答ください。「塾代助成カード」を持っていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市都島区の保護者全体（中学2年生のみ）では、「持っている」が20.6%、「持っているが、利用していない」が10.9%、「持っていない」が66.7%、「無回答」が1.9%であった。

図 90. 塾代助成カードの所持状況



子ども-27. 希望する進学先

あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市都島区の全体では、「中学校」が2.4%、「高校」が13.3%、「大学・短期大学」が39.8%、「大学院」が4.7%、「留学」が4.5%、「専門学校」が15.8%、「考えたことがない」が12.2%、「わからない」が6.0%、「無回答」が1.3%であった。

小学5年生では、「中学校」が3.5%、「高校」が12.2%、「大学・短期大学」が35.3%、「大学院」が5.0%、「留学」が5.0%、「専門学校」が18.4%、「考えたことがない」が13.6%、「わからない」が5.8%、「無回答」が1.3%であった。

中学2年生では、「中学校」が1.0%、「高校」が14.8%、「大学・短期大学」が45.7%、「大学院」が4.3%、「留学」が3.9%、「専門学校」が12.3%、「考えたことがない」が10.3%、「わからない」が6.4%、「無回答」が1.2%であった。

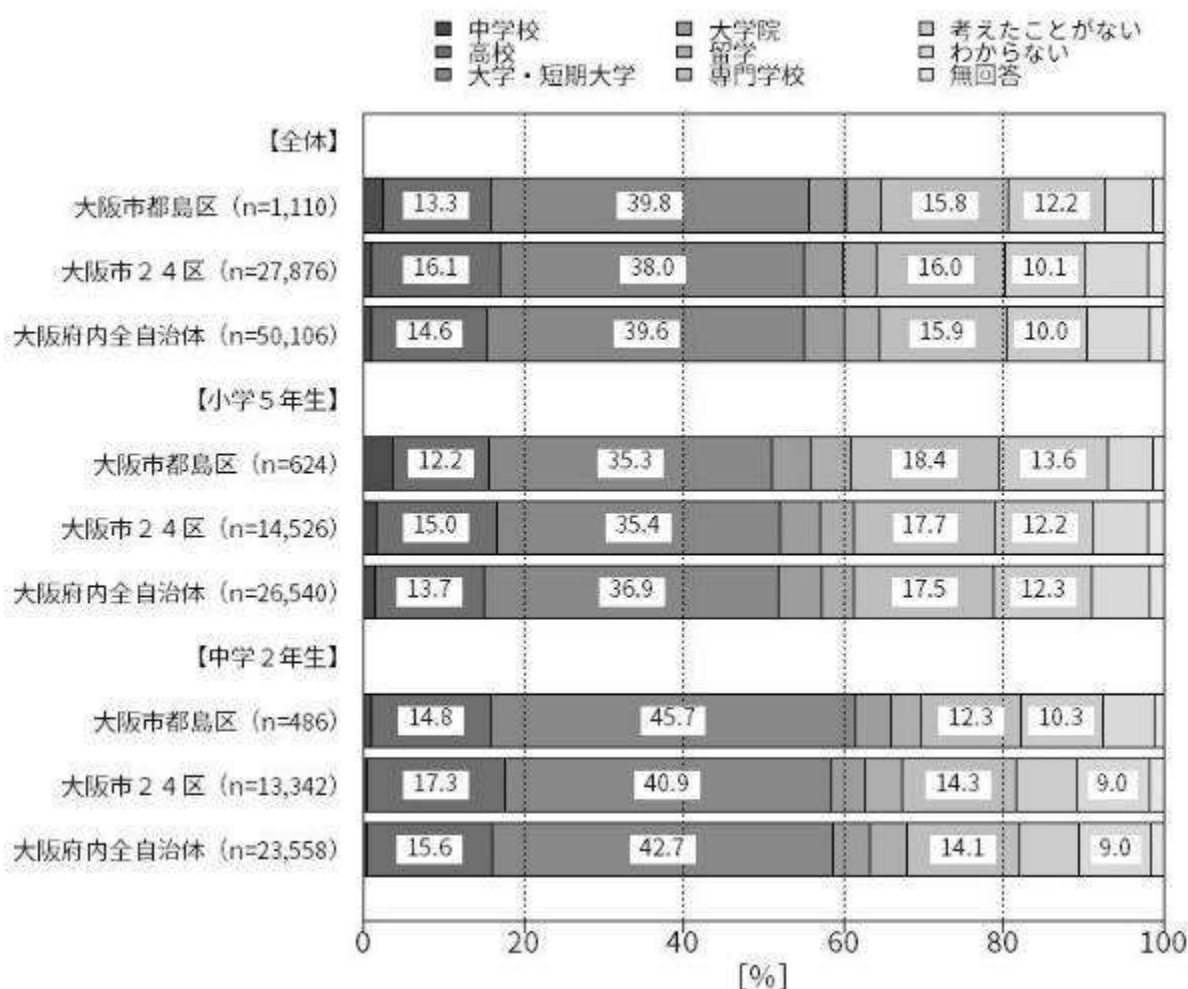


図 91. 希望する進学先

(4) 社会環境

保護者-23-1. 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市都島区の保護者全体では、「いる」が86.7%、「いない」が6.8%、「わからない」が5.9%、「無回答」が0.6%であった。

小学5年生の保護者では、「いる」が87.3%、「いない」が6.3%、「わからない」が5.8%、「無回答」が0.6%であった。

中学2年生の保護者では、「いる」が85.8%、「いない」が7.4%、「わからない」が6.2%、「無回答」が0.6%であった。

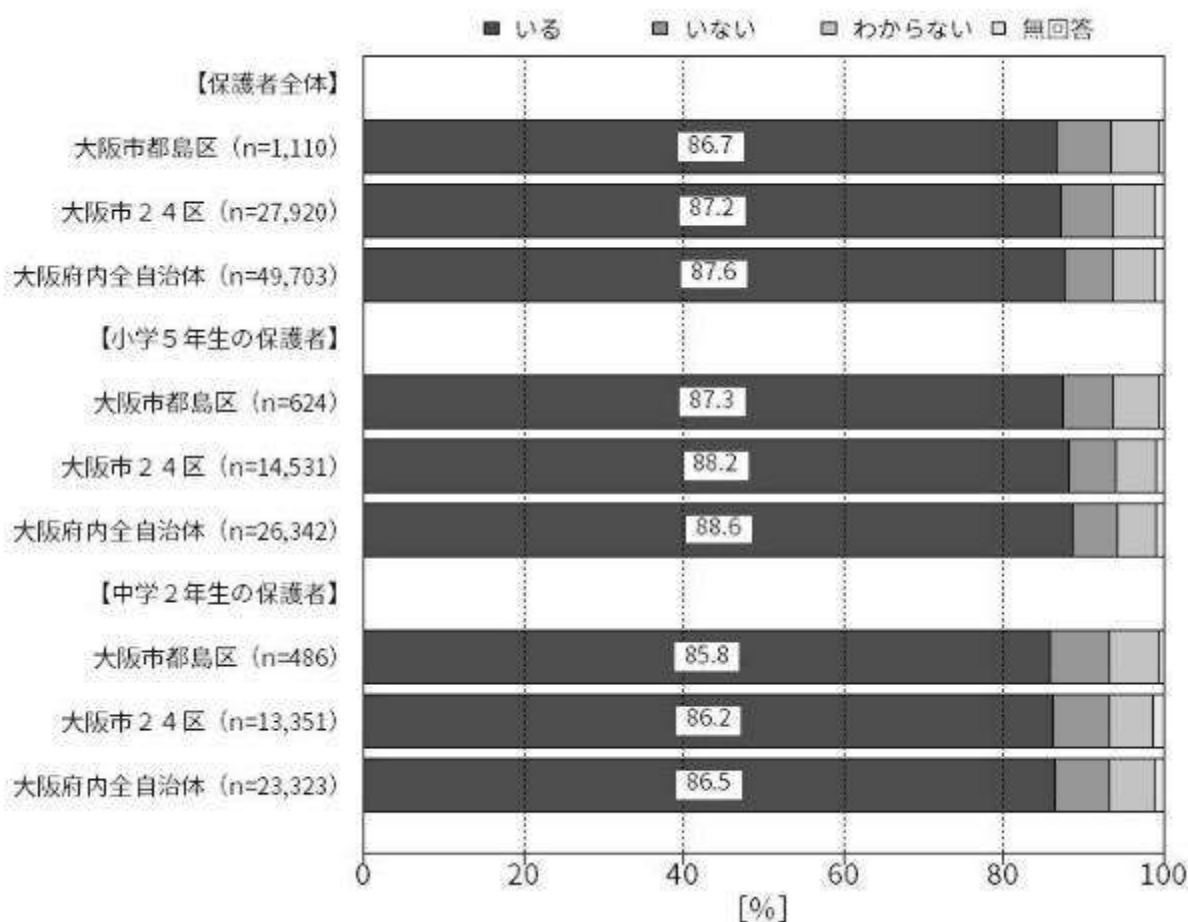


図 92. 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

保護者-23-2. あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人 （あてはまる番号1つに○をつけてください）

大阪市都島区の保護者全体では、「いる」が78.5%、「いない」が8.8%、「わからない」が11.8%、「無回答」が0.9%であった。

小学5年生の保護者では、「いる」が78.7%、「いない」が8.5%、「わからない」が12.2%、「無回答」が0.6%であった。

中学2年生の保護者では、「いる」が78.2%、「いない」が9.3%、「わからない」が11.3%、「無回答」が1.2%であった。

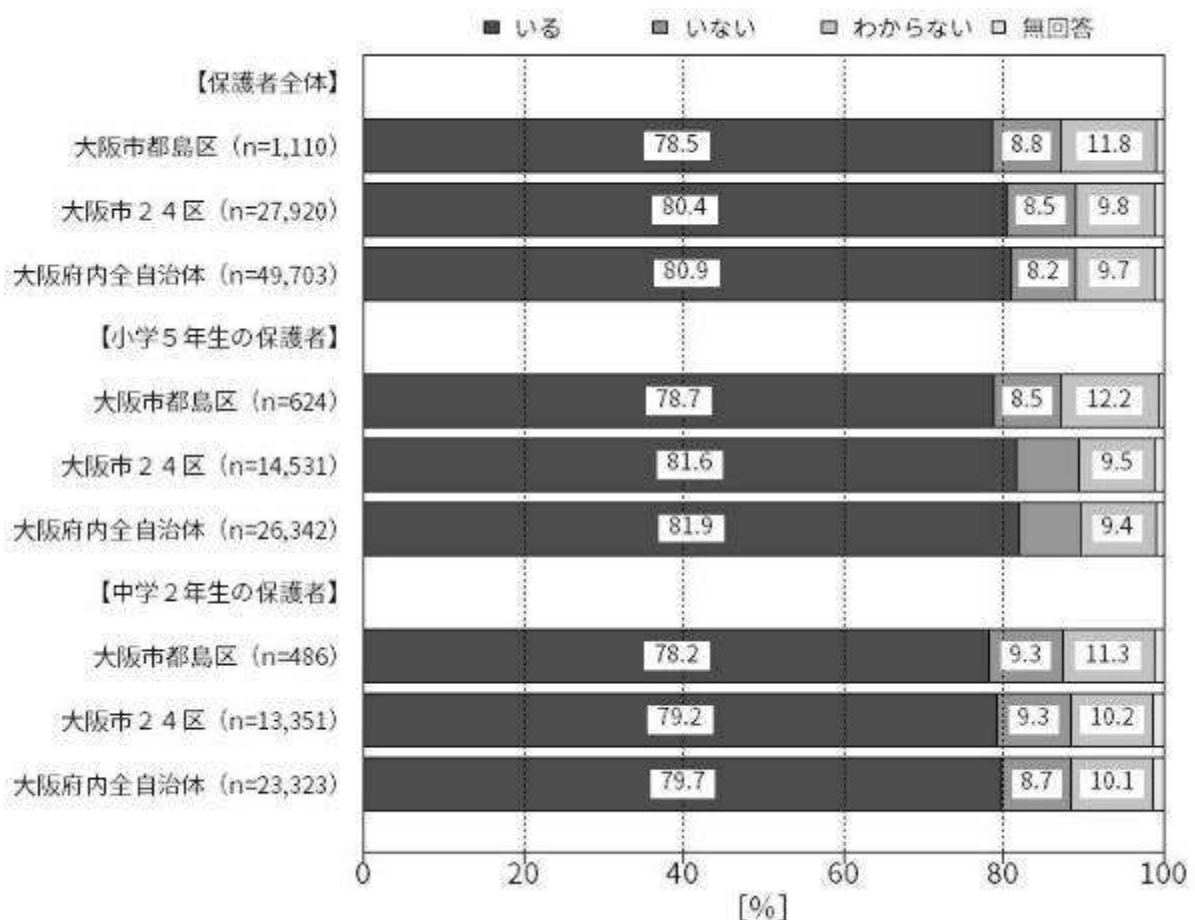


図 93. あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

保護者-23-3. 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人 （あてはまる番号1つに○をつけてください）

大阪市都島区の保護者全体では、「いる」が80.1%、「いない」が11.1%、「わからない」が8.0%、「無回答」が0.8%であった。

小学5年生の保護者では、「いる」が80.9%、「いない」が10.9%、「わからない」が7.4%、「無回答」が0.8%であった。

中学2年生の保護者では、「いる」が79.0%、「いない」が11.3%、「わからない」が8.8%、「無回答」が0.8%であった。

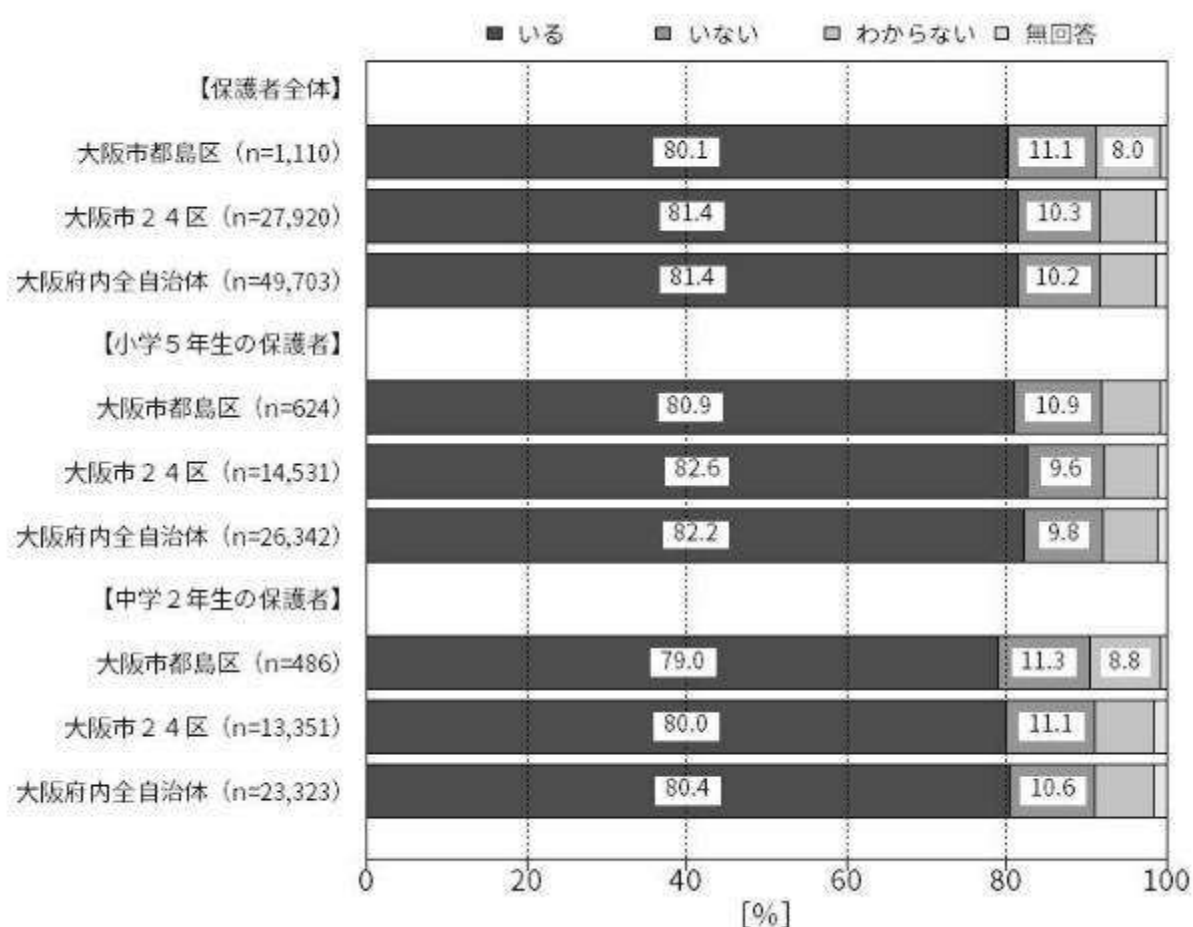


図 94. 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

保護者-23-4. 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

④ 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人 （あてはまる番号1つに○をつけてください）

大阪市都島区の保護者全体では、「いる」が75.9%、「いない」が10.7%、「わからない」が12.7%、「無回答」が0.7%であった。

小学5年生の保護者では、「いる」が76.3%、「いない」が10.4%、「わからない」が12.7%、「無回答」が0.6%であった。

中学2年生の保護者では、「いる」が75.3%、「いない」が11.1%、「わからない」が12.8%、「無回答」が0.8%であった。

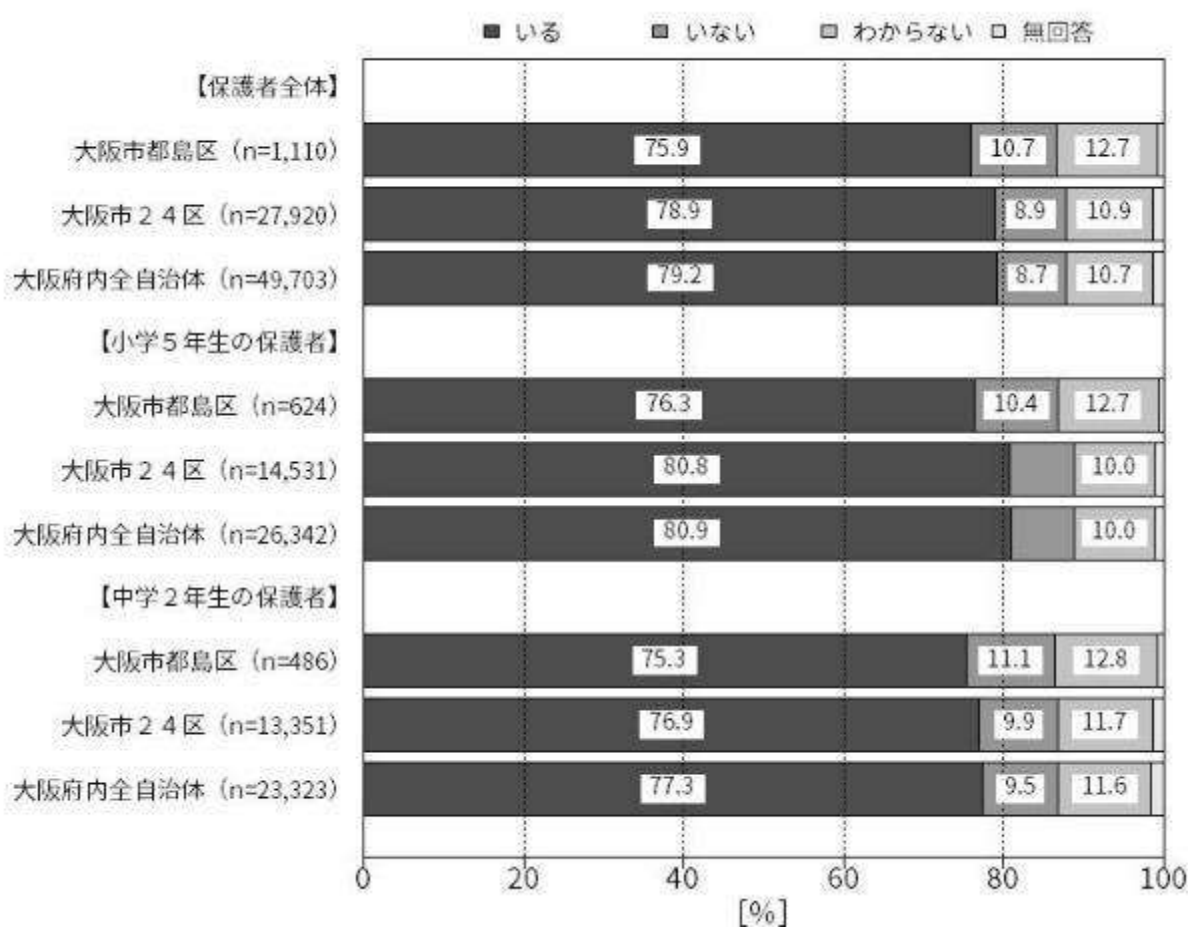


図 95. 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

保護者-23-5. 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）

⑤ 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）（あてはまる番号1つに○をつけてください）

大阪市都島区の保護者全体では、「いる」が66.9%、「いない」が14.9%、「わからない」が17.2%、「無回答」が1.0%であった。

小学5年生の保護者では、「いる」が69.7%、「いない」が13.1%、「わからない」が16.5%、「無回答」が0.6%であった。

中学2年生の保護者では、「いる」が63.4%、「いない」が17.1%、「わからない」が18.1%、「無回答」が1.4%であった。

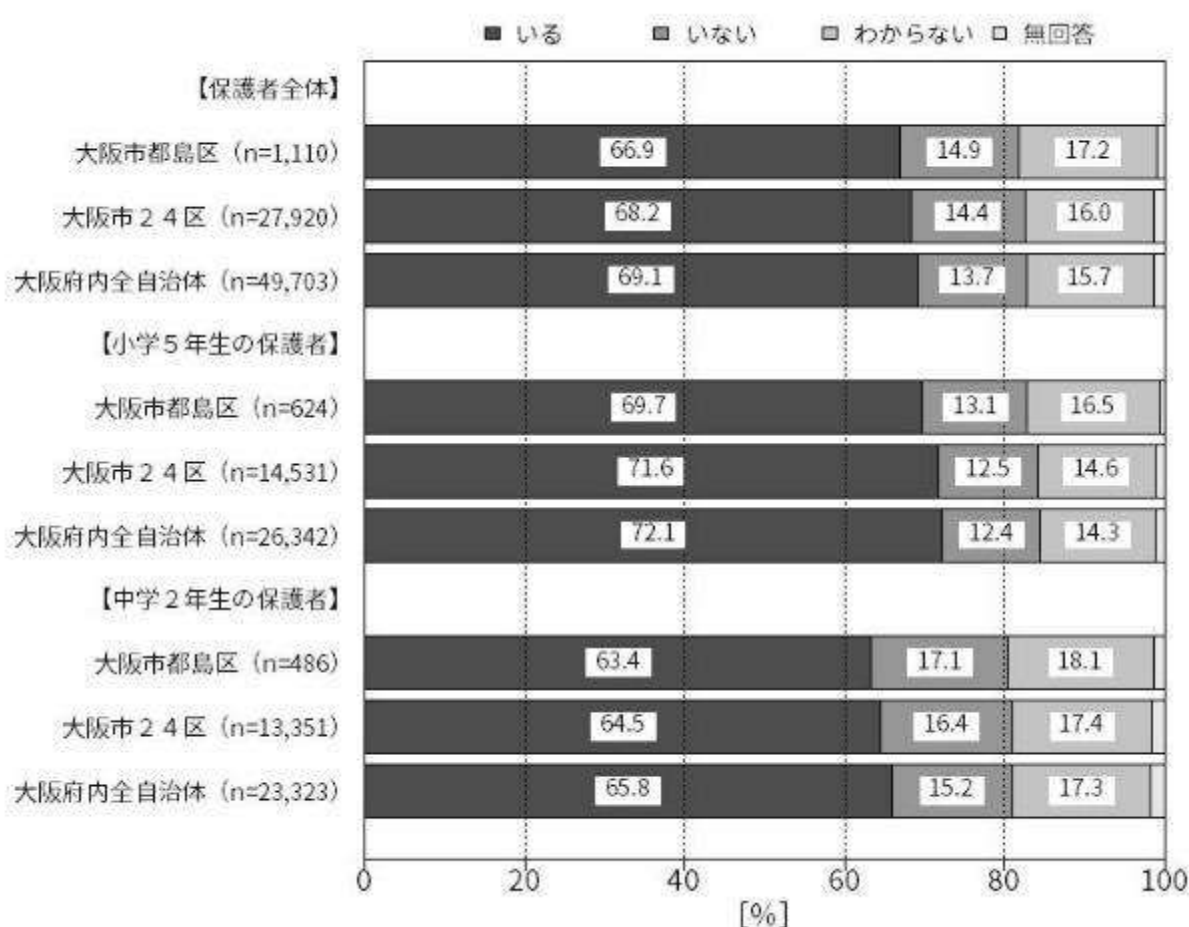


図 96. 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）

保護者-23-6. 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

⑥ 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人（あてはまる番号1つに○をつけてください）

大阪市都島区の保護者全体では、「いる」が67.5%、「いない」が28.0%、「わからない」が4.1%、「無回答」が0.4%であった。

小学5年生の保護者では、「いる」が70.5%、「いない」が26.3%、「わからない」が3.0%、「無回答」が0.2%であった。

中学2年生の保護者では、「いる」が63.6%、「いない」が30.2%、「わからない」が5.6%、「無回答」が0.6%であった。

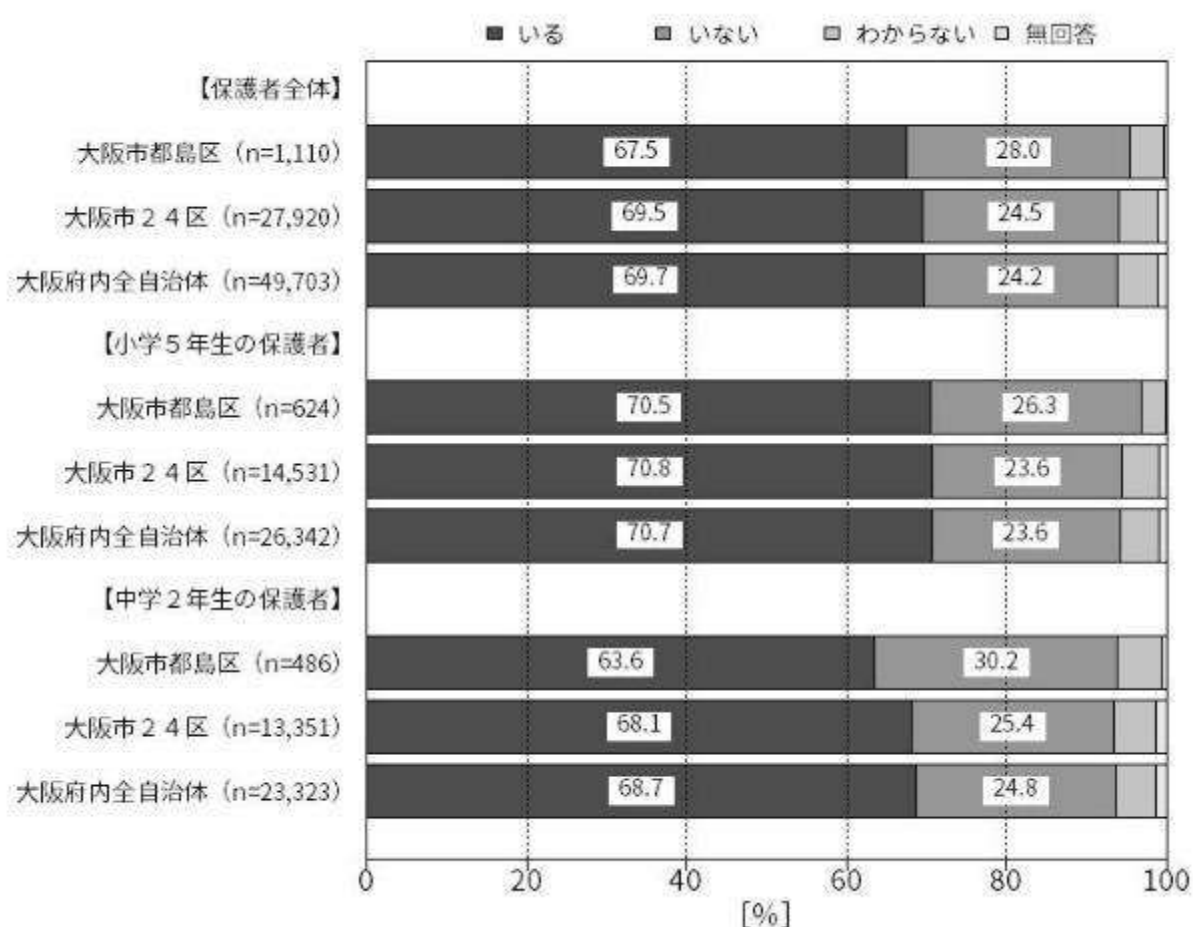


図 97. 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

保護者-23-7. 留守を頼める人

⑦ 留守を頼める人 （あてはまる番号1つに○をつけてください）

大阪市都島区の保護者全体では、「いる」が63.7%、「いない」が30.4%、「わからない」が5.5%、「無回答」が0.5%であった。

小学5年生の保護者では、「いる」が65.9%、「いない」が29.8%、「わからない」が4.0%、「無回答」が0.3%であった。

中学2年生の保護者では、「いる」が60.9%、「いない」が31.1%、「わからない」が7.4%、「無回答」が0.6%であった。

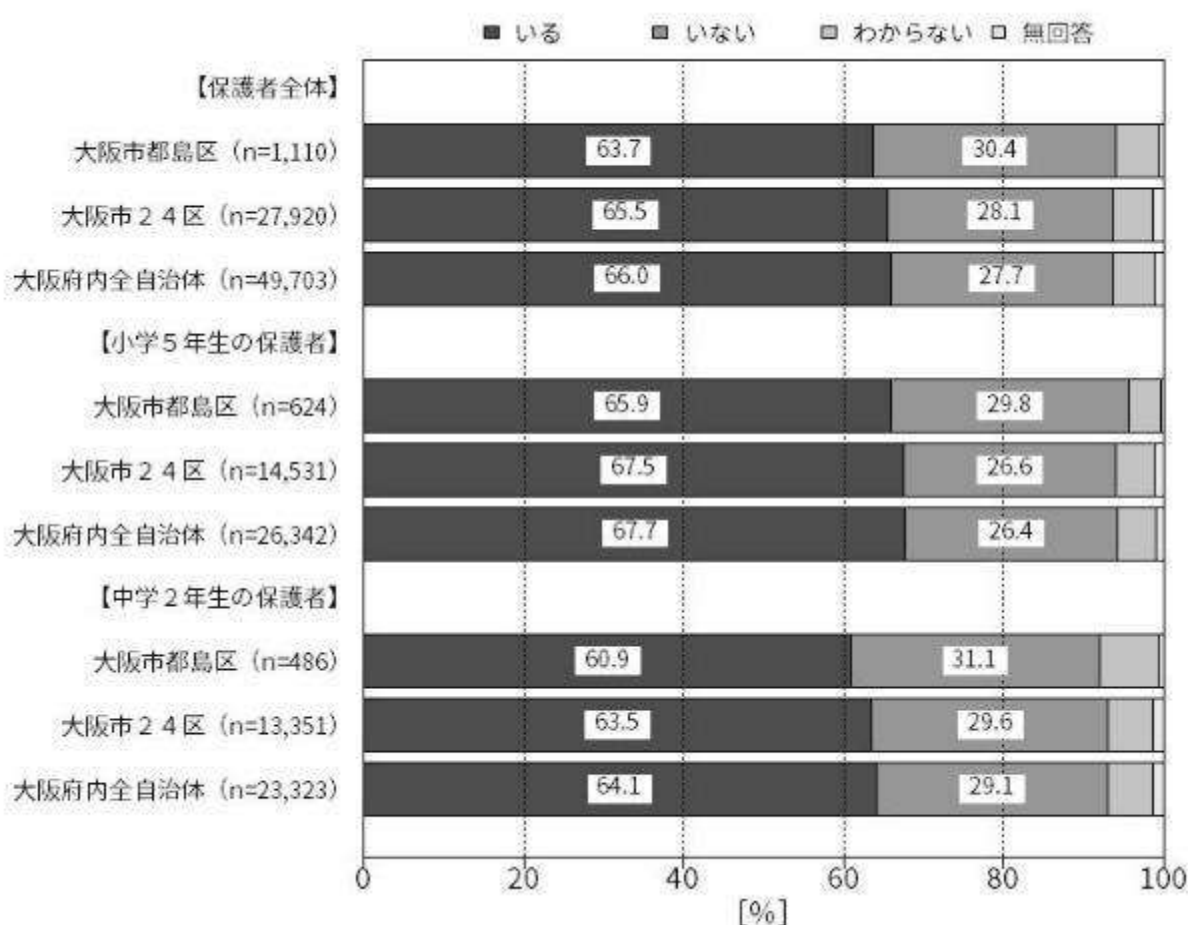


図 98. 留守を頼める人

保護者-24. 困ったときの相談先

あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

大阪市都島区の保護者全体では、「配偶者・パートナー」が66.7%、「自分の親」が63.5%、「近隣に住む知人や友人」が43.2%、「きょうだい・その他の親戚」が34.8%、「近隣に住んでいない知人や友人」が20.7%の順に高くなっている。

小学5年生の保護者では、「配偶者・パートナー」が69.4%、「自分の親」が65.7%、「近隣に住む知人や友人」が44.4%、「きょうだい・その他の親戚」が36.9%、「近隣に住んでいない知人や友人」が21.5%の順に高くなっている。

中学2年生の保護者では、「配偶者・パートナー」が63.2%、「自分の親」が61.8%、「近隣に住む知人や友人」が41.8%、「きょうだい・その他の親戚」が32.1%、「近隣に住んでいない知人や友人」が19.8%の順に高くなっている。

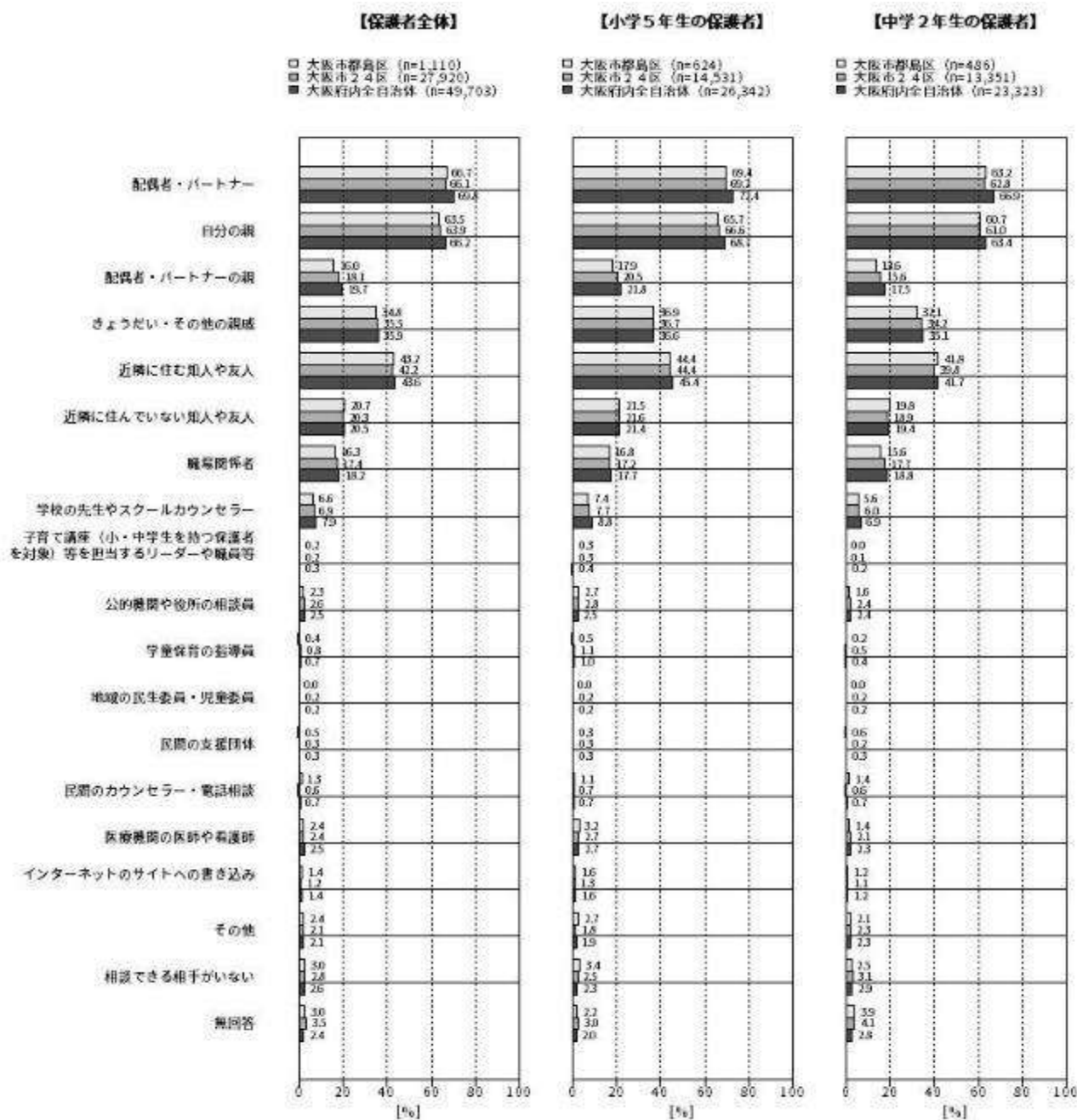


図 99. 困ったときの相談先

子ども-22. 嫌なことや悩んでいるときの相談相手

あなたは、いやなことや悩んでいることがあるとき、だれかに相談しますか。(だれに話しますか。)
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

大阪市都島区の全体では、「親」が 56.8%、「学校のともだち」が 40.0%、「だれにも相談したくない」が 13.1%、「きょうだい」が 11.6%、「担任の先生や他のクラスの先生」が 10.7%の順に高くなっている。

小学5年生では、「親」が 61.9%、「学校のともだち」が 34.1%、「きょうだい」が 13.8%、「だれにも相談したくない」が 13.1%、「おばあちゃん・おじいちゃん」が 12.3%の順に高くなっている。

中学2年生では、「親」が 50.2%、「学校のともだち」が 47.5%、「だれにも相談したくない」が 13.0%、「わからない」が 10.5%、「担任の先生や他のクラスの先生」が 9.9%の順に高くなっている。

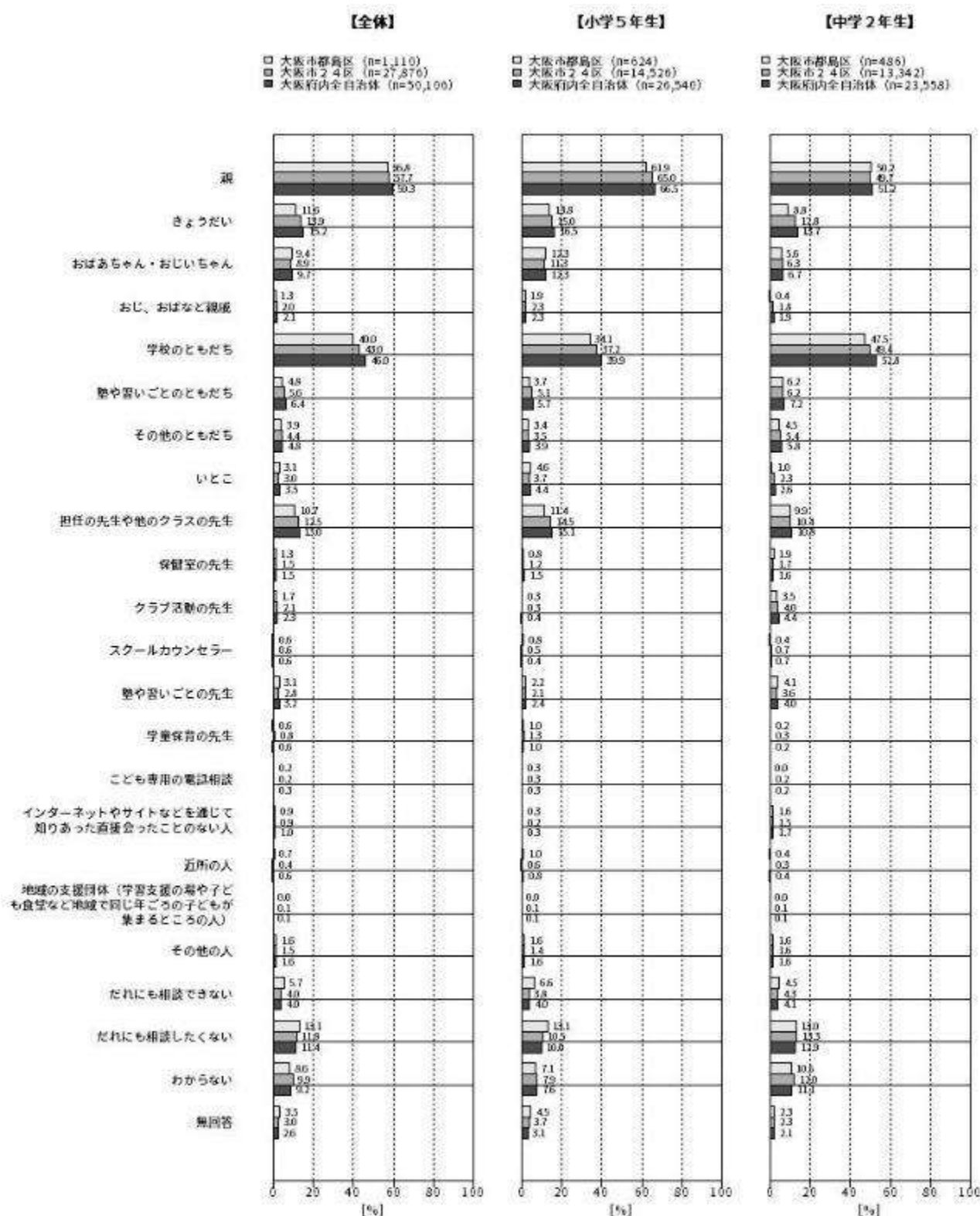


図 100. 嫌なことや悩んでいるときの相談相手

子ども-23-1. 失敗したときに助けてくれる人

① 失敗したときに助けてくれる人 （あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市都島区の全体では、「お母さん」が69.5%、「ともだち」が59.4%、「お父さん」が48.2%、「おじいさん・おばあさん」が27.2%、「きょうだい」が24.8%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が74.2%、「ともだち」が56.9%、「お父さん」が53.8%、「おじいさん・おばあさん」が31.7%、「きょうだい」が28.2%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が63.6%、「ともだち」が62.6%、「お父さん」が40.9%、「おじいさん・おばあさん」が21.4%、「きょうだい」が20.4%の順に高くなっている。

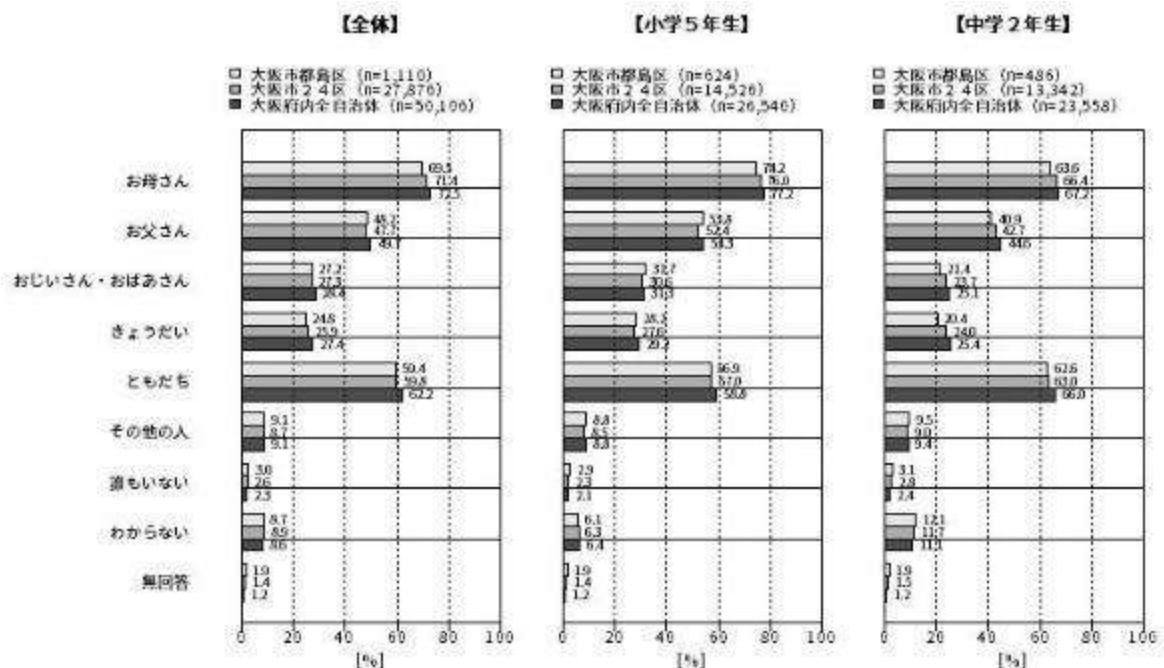


図 101. 失敗したときに助けてくれる人

子ども-23-2. 頑張ったときにほめてくれる人

② 頑張ったときにほめてくれる人 （あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市都島区の全体では、「お母さん」が76.8%、「お父さん」が57.7%、「おじいさん・おばあさん」が41.6%、「ともだち」が38.1%、「きょうだい」が21.0%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が79.8%、「お父さん」が63.0%、「おじいさん・おばあさん」が46.5%、「ともだち」が37.5%、「きょうだい」が25.3%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が72.8%、「お父さん」が50.8%、「ともだち」が38.9%、「おじいさん・おばあさん」が35.4%、「その他の人」が16.3%の順に高くなっている。

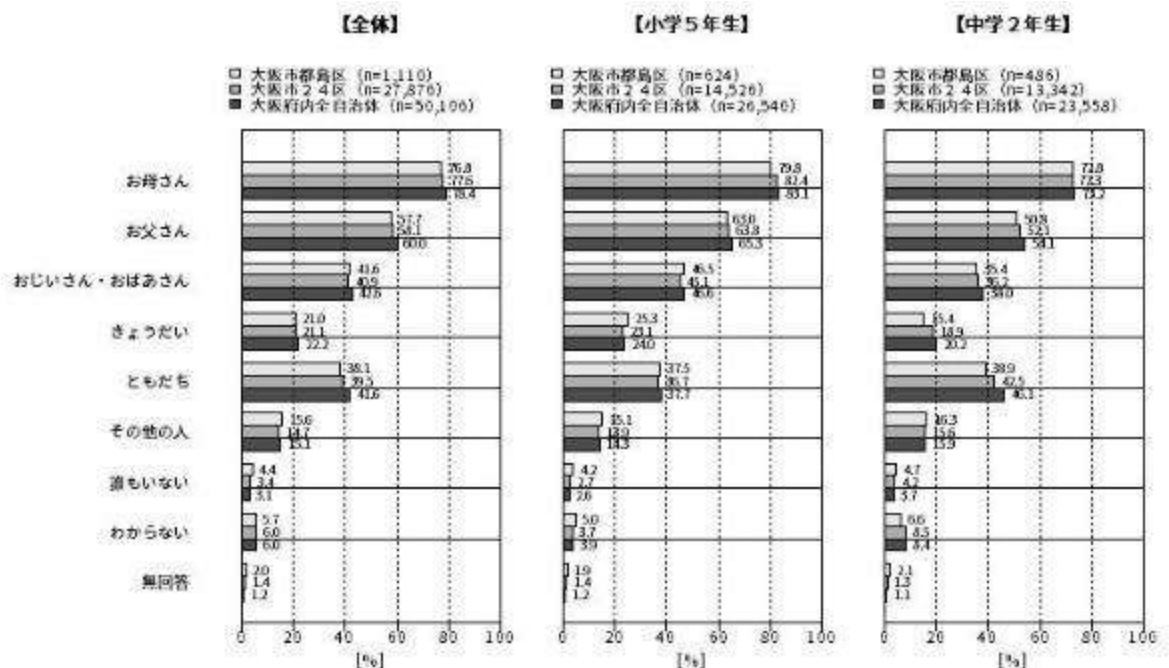


図 102. 頑張ったときにほめてくれる人

子ども-23-3. 一人でできないときに手伝ってくれる人

③ 一人でできないときに手伝ってくれる人 （あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市都島区の全体では、「お母さん」が 58.5%、「ともだち」が 57.2%、「お父さん」が 38.7%、「おじいさん・おばあさん」が 26.6%、「きょうだい」が 23.9%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が 63.9%、「ともだち」が 51.6%、「お父さん」が 44.6%、「おじいさん・おばあさん」が 31.1%、「きょうだい」が 26.1%の順に高くなっている。

中学2年生では、「ともだち」が 64.4%、「お母さん」が 51.4%、「お父さん」が 31.3%、「きょうだい」が 21.0%、「おじいさん・おばあさん」が 20.8%の順に高くなっている。

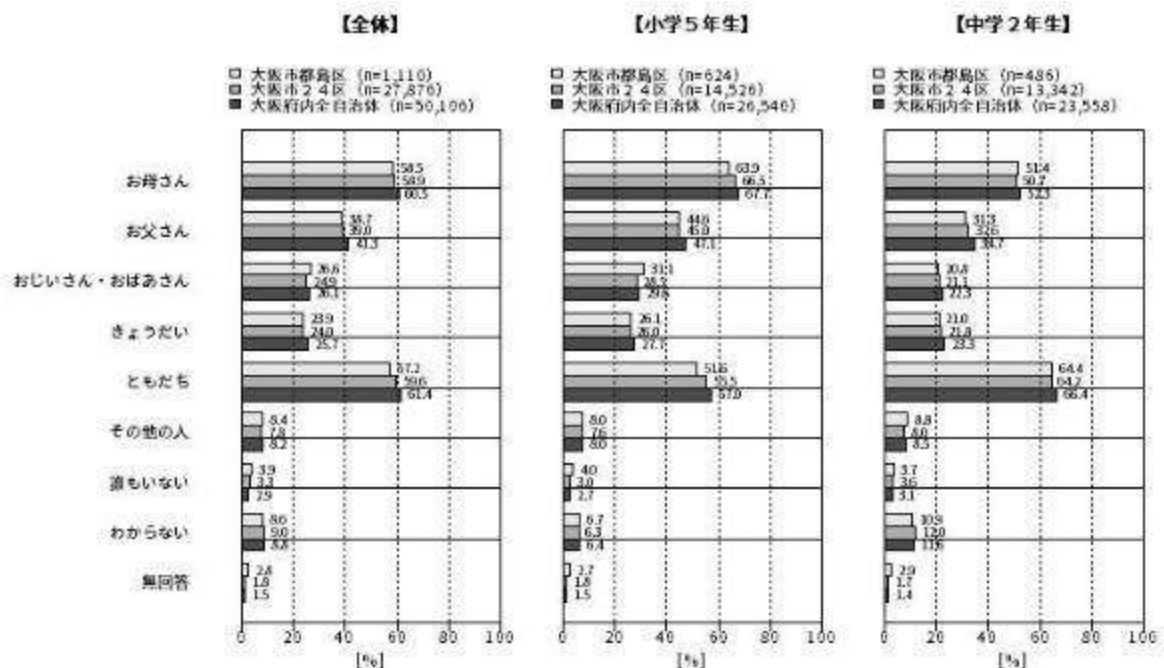


図 103. 一人でできないときに手伝ってくれる人

子ども-23-4. あなたの気持ちをわかってくれる人

④ あなたの気持ちをわかってくれる人 （あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市都島区の全体では、「お母さん」が68.2%、「お父さん」が43.2%、「ともだち」が40.7%、「おじいさん・おばあさん」が29.3%、「きょうだい」が23.4%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が76.3%、「お父さん」が49.7%、「ともだち」が37.0%、「おじいさん・おばあさん」が35.1%、「きょうだい」が26.9%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が57.8%、「ともだち」が45.5%、「お父さん」が34.8%、「おじいさん・おばあさん」が21.8%、「きょうだい」が18.9%の順に高くなっている。

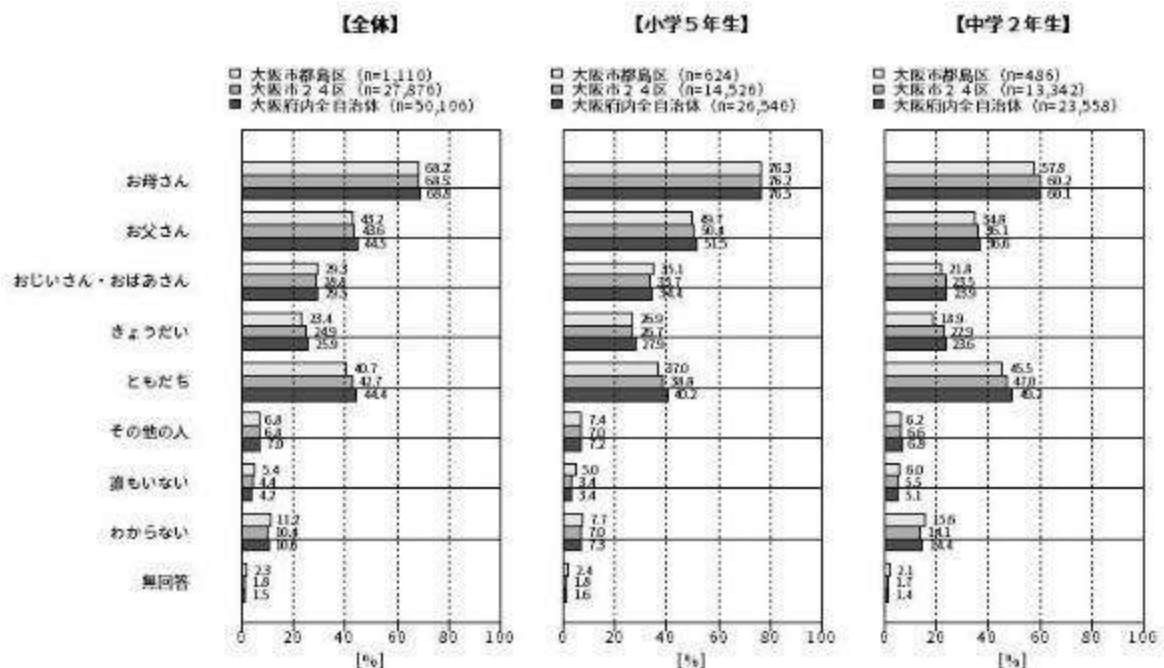


図 104. あなたの気持ちをわかってくれる人

子ども-23-5. あなたのことを信じてくれる人

⑤ あなたのことを信じてくれる人 （あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市都島区の全体では、「お母さん」が66.1%、「お父さん」が50.4%、「ともだち」が39.7%、「おじいさん・おばあさん」が37.7%、「きょうだい」が24.7%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が70.8%、「お父さん」が54.3%、「おじいさん・おばあさん」が43.4%、「ともだち」が39.4%、「きょうだい」が26.8%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が60.1%、「お父さん」が45.3%、「ともだち」が40.1%、「おじいさん・おばあさん」が30.5%、「きょうだい」が22.0%の順に高くなっている。

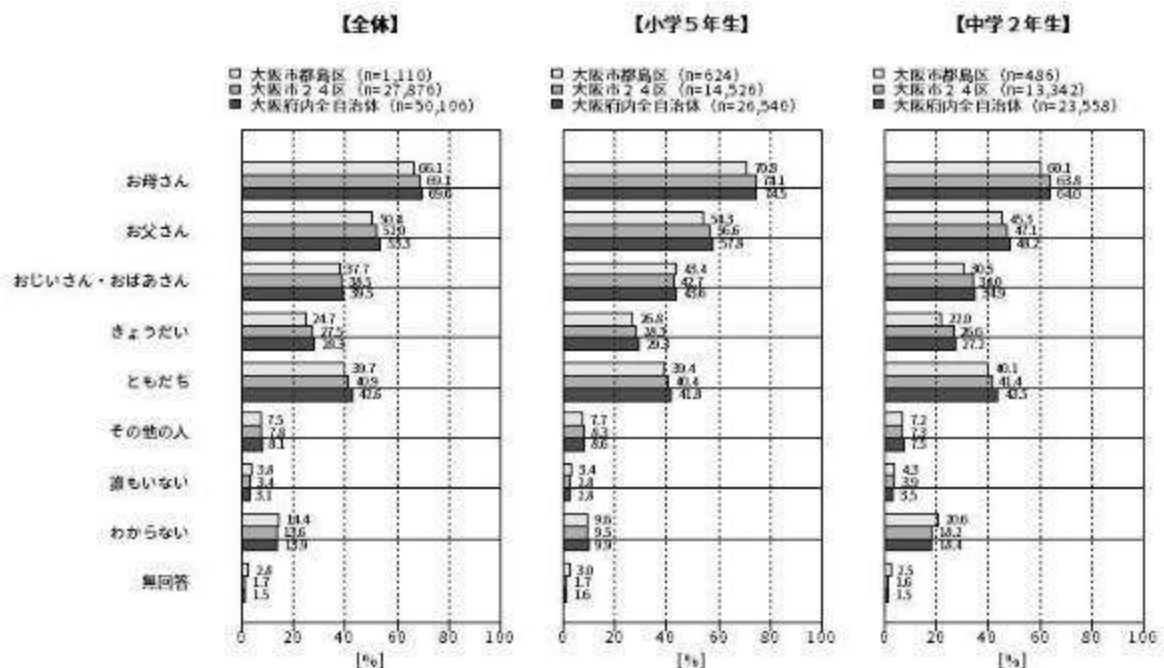


図 105. あなたのことを信じてくれる人

子ども-23-6. 悩んだときの対処を教えてください

⑥ 悩んだときの対処を教えてください (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

大阪市都島区の全体では、「お母さん」が67.5%、「ともだち」が45.2%、「お父さん」が42.5%、「おじいさん・おばあさん」が25.9%、「きょうだい」が18.3%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が74.7%、「お父さん」が48.9%、「ともだち」が40.4%、「おじいさん・おばあさん」が31.1%、「きょうだい」が21.5%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が58.2%、「ともだち」が51.4%、「お父さん」が34.4%、「おじいさん・おばあさん」が19.3%、「わからない」が14.4%の順に高くなっている。

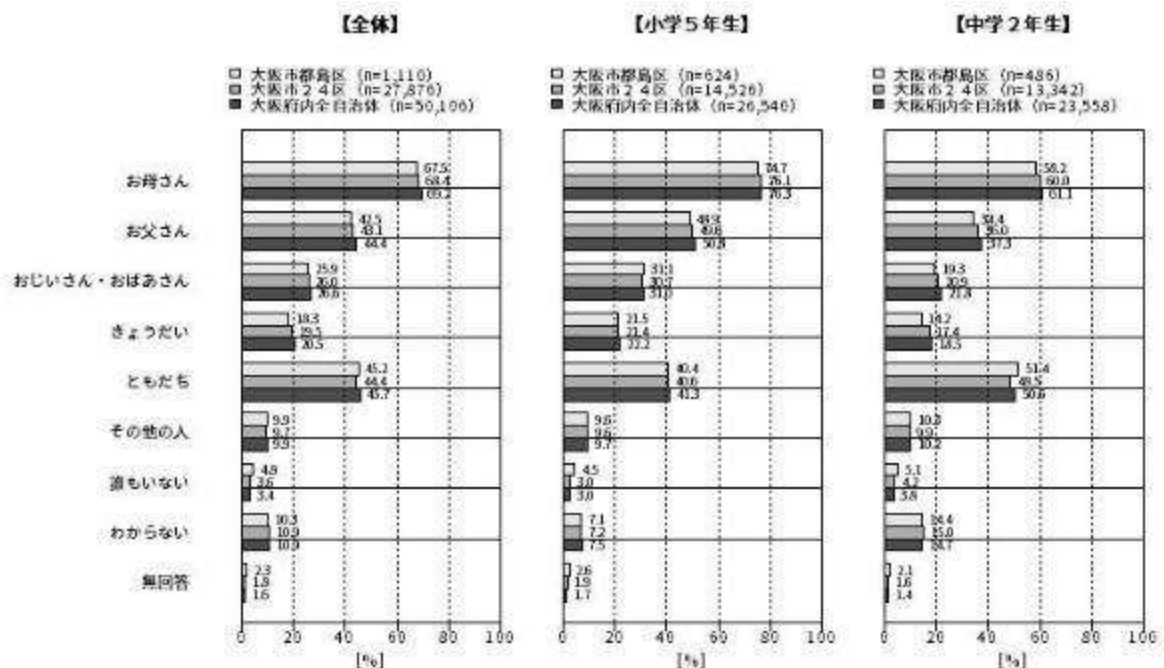


図 106. 悩んだときの対処を教えてください

子ども-23-7. 良いところ、良くないところをわかってくれる人

⑦ 良いところ、良くないところをわかってくれる人 （あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市都島区の全体では、「お母さん」が78.1%、「お父さん」が56.3%、「ともだち」が41.6%、「おじいさん・おばあさん」が34.5%、「きょうだい」が29.1%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が84.6%、「お父さん」が61.9%、「おじいさん・おばあさん」が40.1%、「ともだち」が36.9%、「きょうだい」が32.4%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が69.9%、「お父さん」が49.2%、「ともだち」が47.7%、「おじいさん・おばあさん」が27.4%、「きょうだい」が24.9%の順に高くなっている。

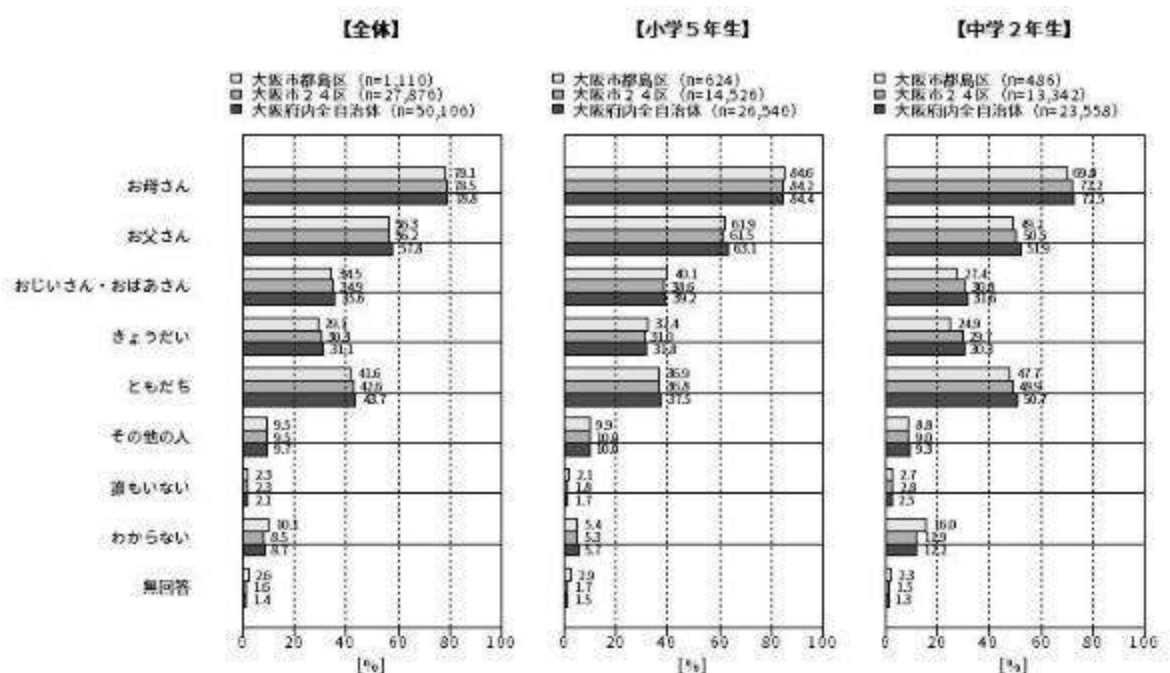


図 107. 良いところ、良くないところをわかってくれる人

子ども-23-8. あなたのことを大切にしてくれる人

⑧ あなたのことを大切にしてくれる人 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

大阪市都島区の全体では、「お母さん」が83.5%、「お父さん」が68.9%、「おじいさん・おばあさん」が56.2%、「ともだち」が46.5%、「きょうだい」が41.1%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が88.3%、「お父さん」が74.2%、「おじいさん・おばあさん」が64.3%、「きょうだい」が46.5%、「ともだち」が45.2%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が77.4%、「お父さん」が62.1%、「ともだち」が48.1%、「おじいさん・おばあさん」が45.9%、「きょうだい」が34.2%の順に高くなっている。

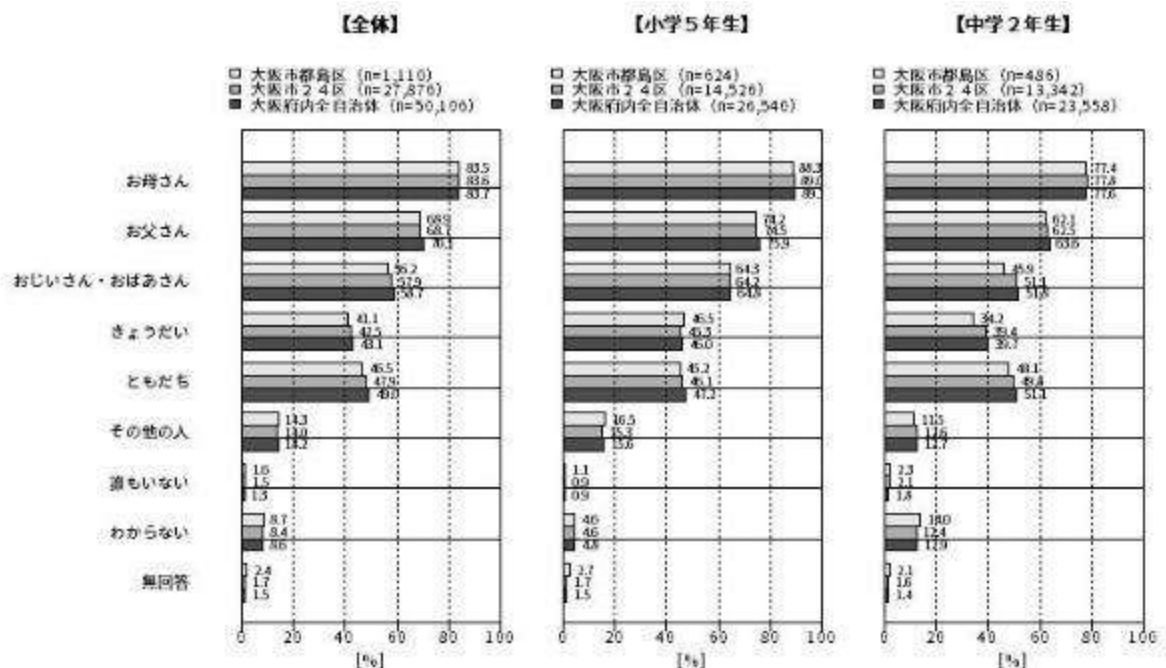


図 108. あなたのことを大切にしてくれる人

3. クロス集計および分析結果

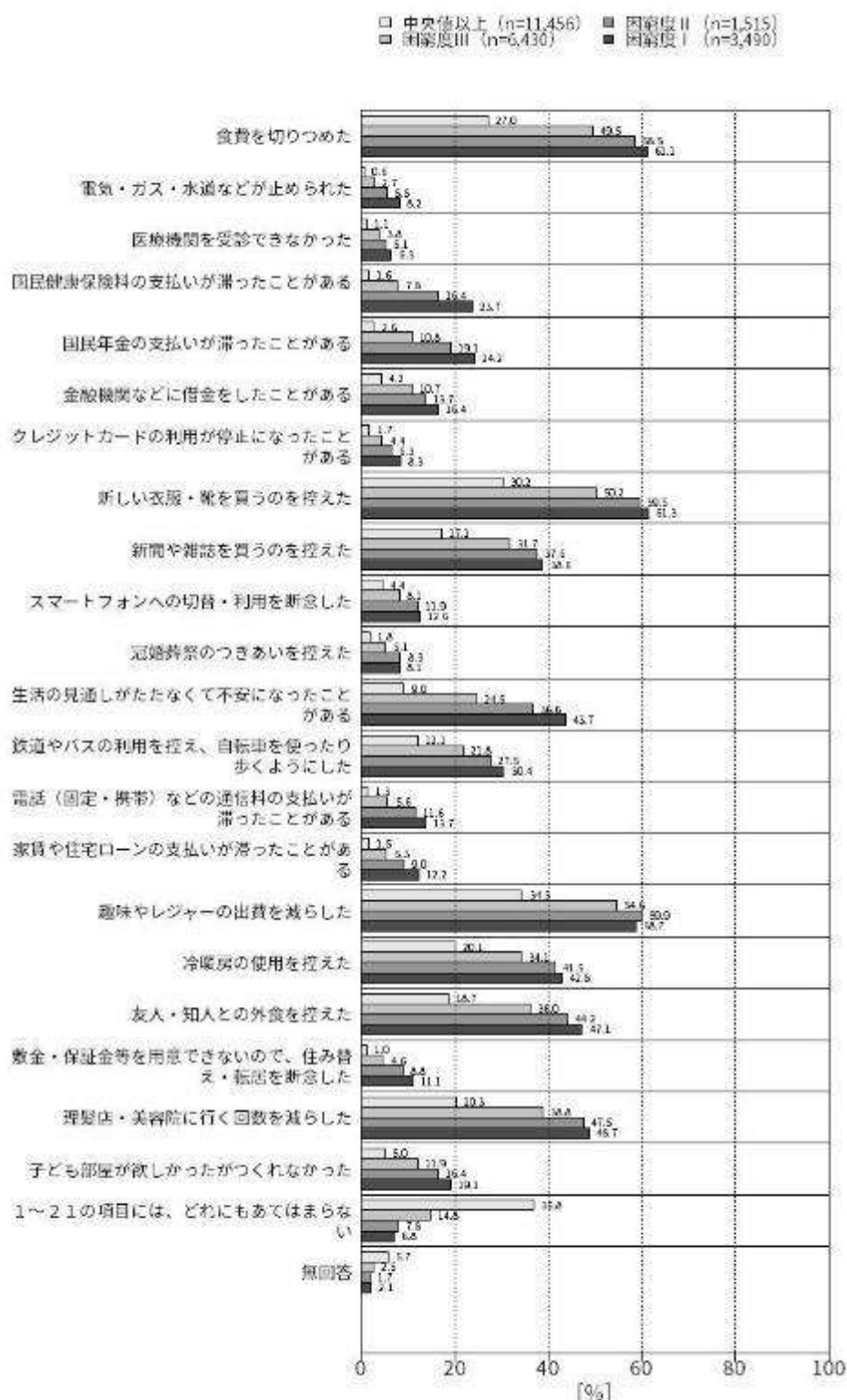
以下のグラフは、主に困窮度別（大阪市 24 区での分類に基づく）に示している。大阪市 24 区全体の傾向については記述していないが、多くにおいて同様の傾向が見られる。

3-1. 基本情報

（1）経済状況

困窮度別に見た、経済的な理由による経験（保護者票 問 7）

<大阪市 24 区>



<大阪市都島区>

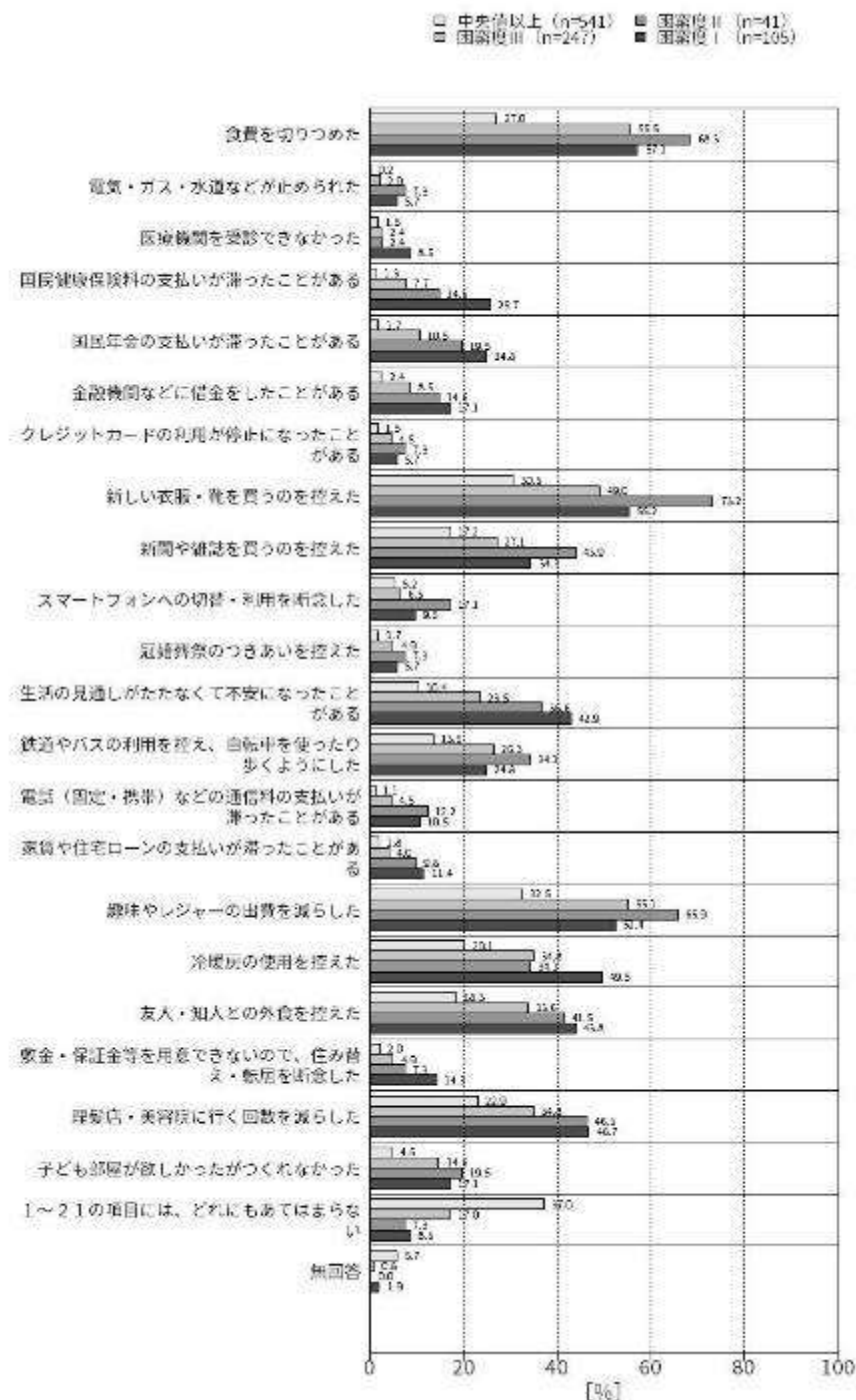


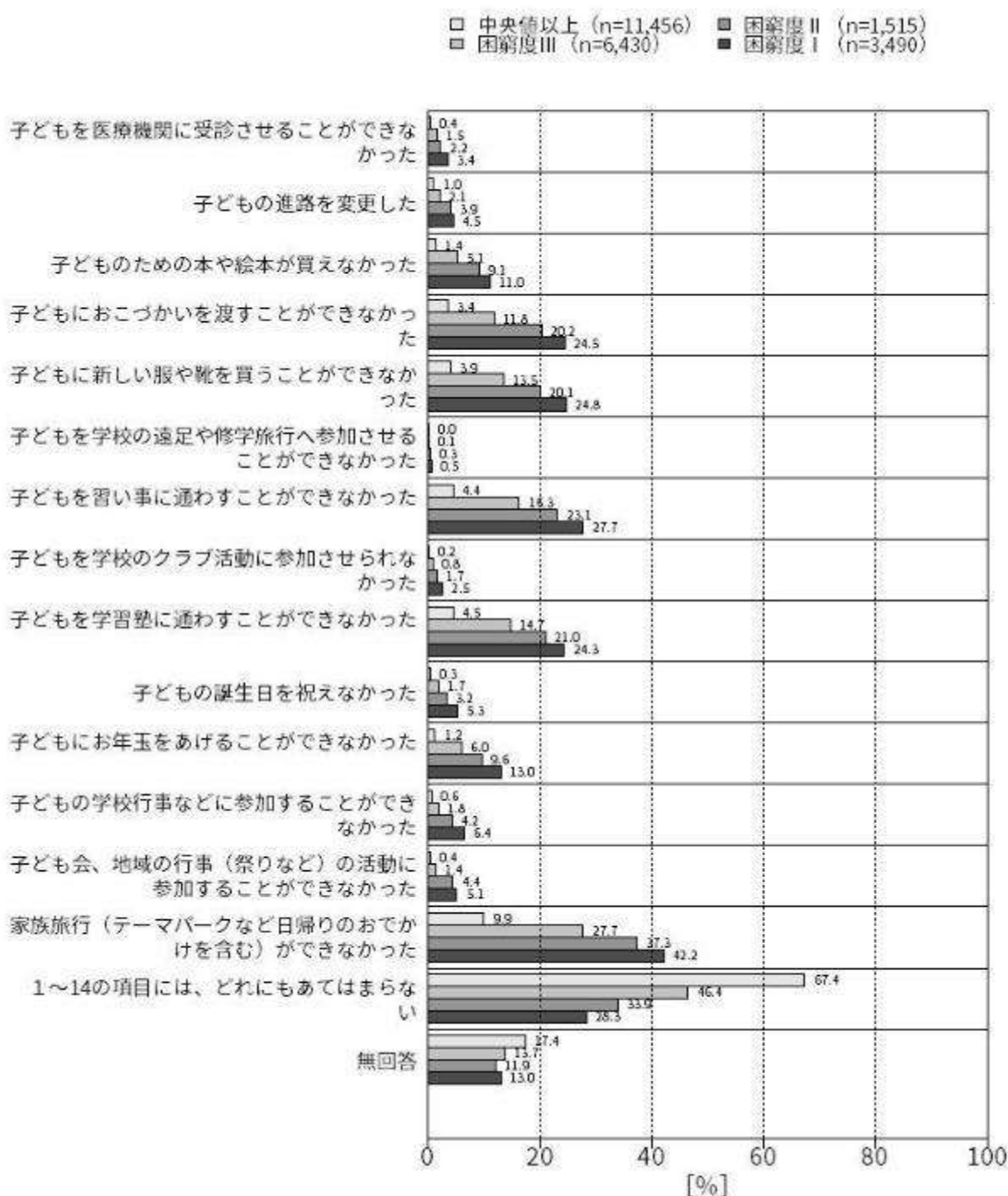
図 109. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験

※困窮度については図 5 参照。

困窮度別に経済的な理由による経験を見ると、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度Ⅰ群の数値を挙げると、「電気・ガス・水道などが止められた」は 5.7%（中央値以上群に対して、28.5 倍）、「国民健康保険料の支払いが滞ったことがある」は 25.7%（19.8 倍）、「国民年金の支払いが滞ったことがある」は 24.8%（14.6 倍）となり、困窮度Ⅰ群において高い項目が複数みられた。また、「どれにもあてはまらない」は、中央値以上群で 37%なのに対して、困窮度Ⅰ群において 8.6%であった。

困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験（保護者票 問 13）

<大阪市 24 区>



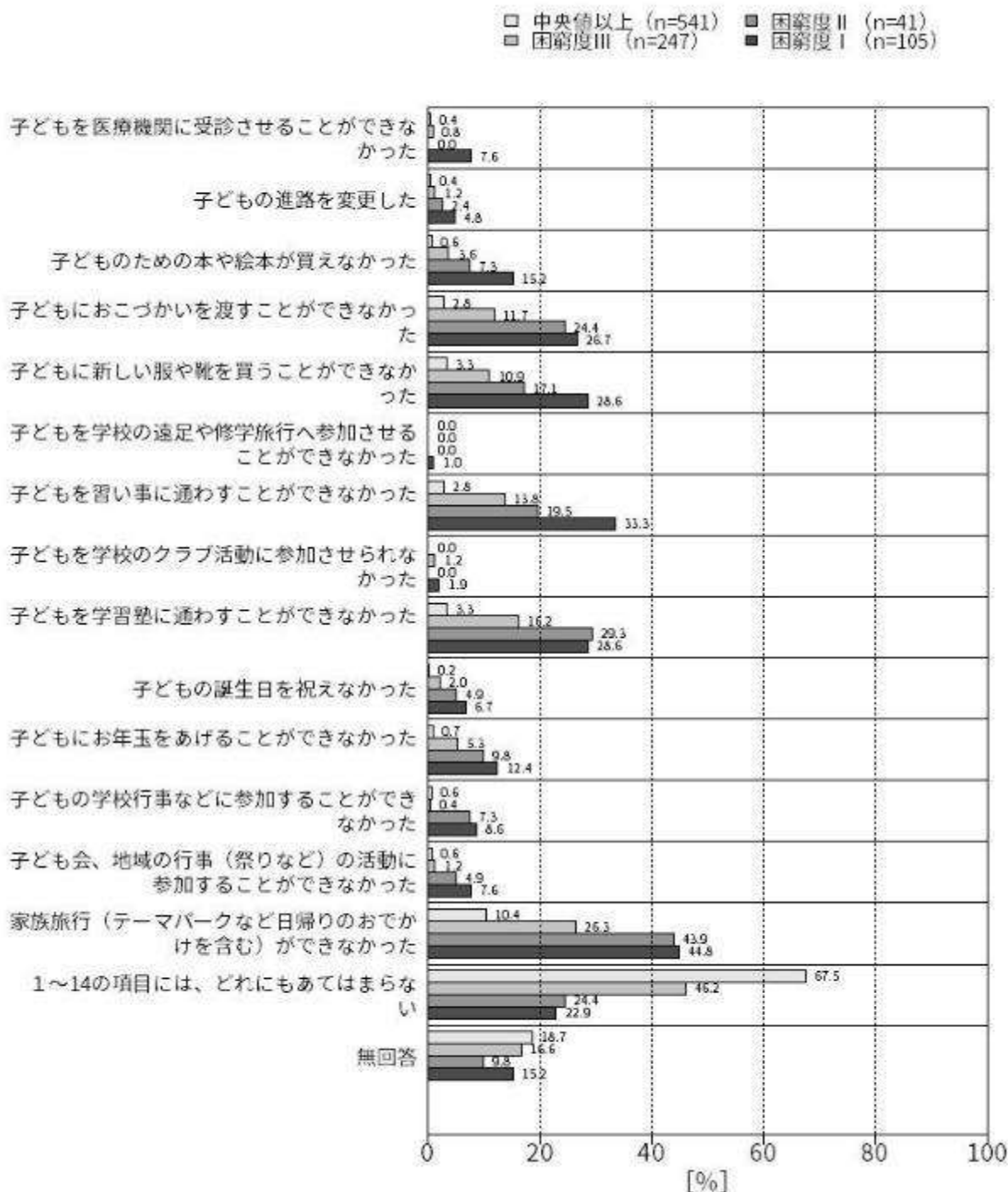
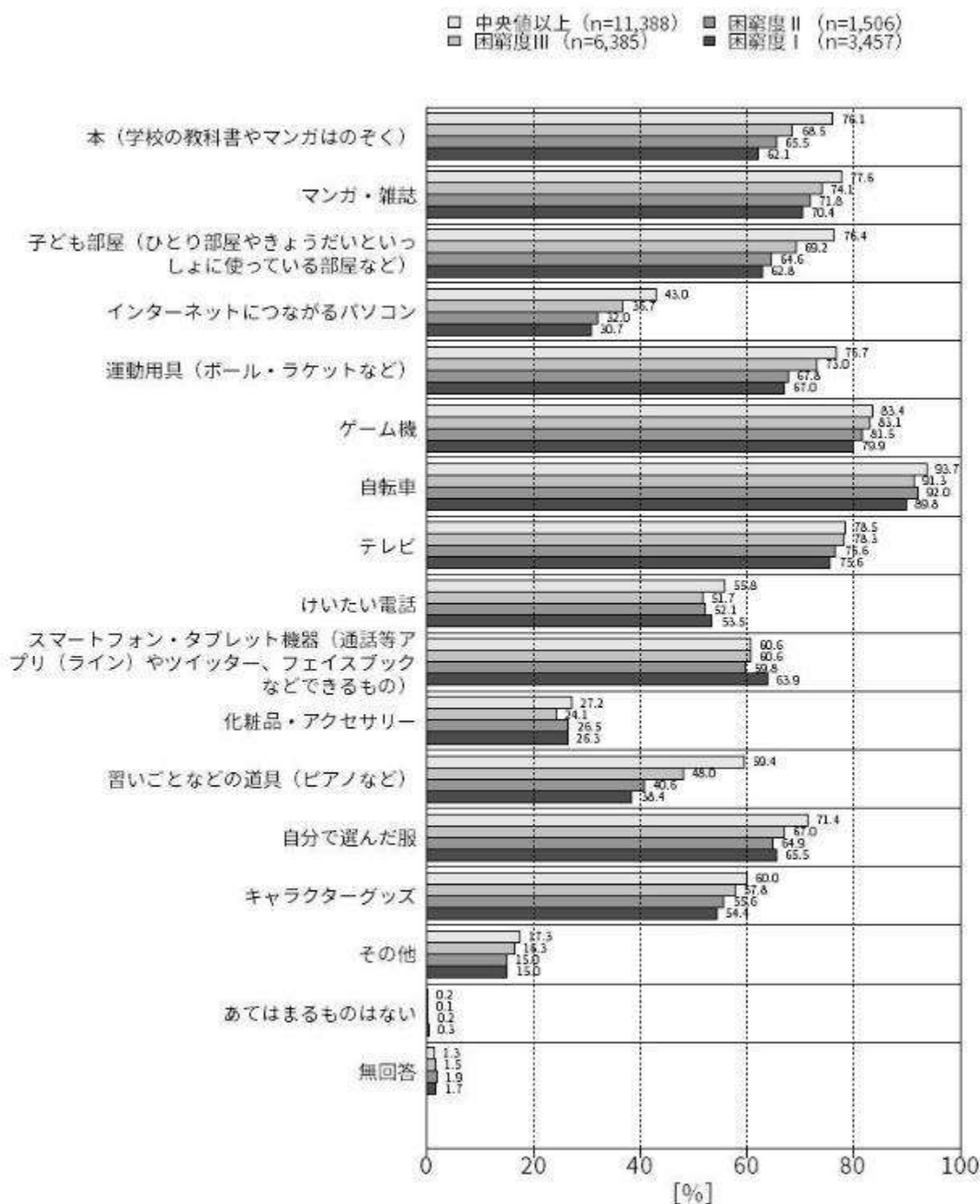


図 110. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験

困窮度別に子どもへの経済的な理由による経験を見ると、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度Ⅰ群の数値を挙げると、「子どもの誕生日を祝えなかった」は6.7%（中央値以上群に対して、33.5倍）、「子どものための本や絵本が買えなかった」は15.2%（25.3倍）、「子どもを医療機関に受診させることができなかった」は7.6%（19倍）となり、困窮度Ⅰ群において高い項目が複数みられた。

困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるもの（子ども票 問 25）

<大阪市 24 区>



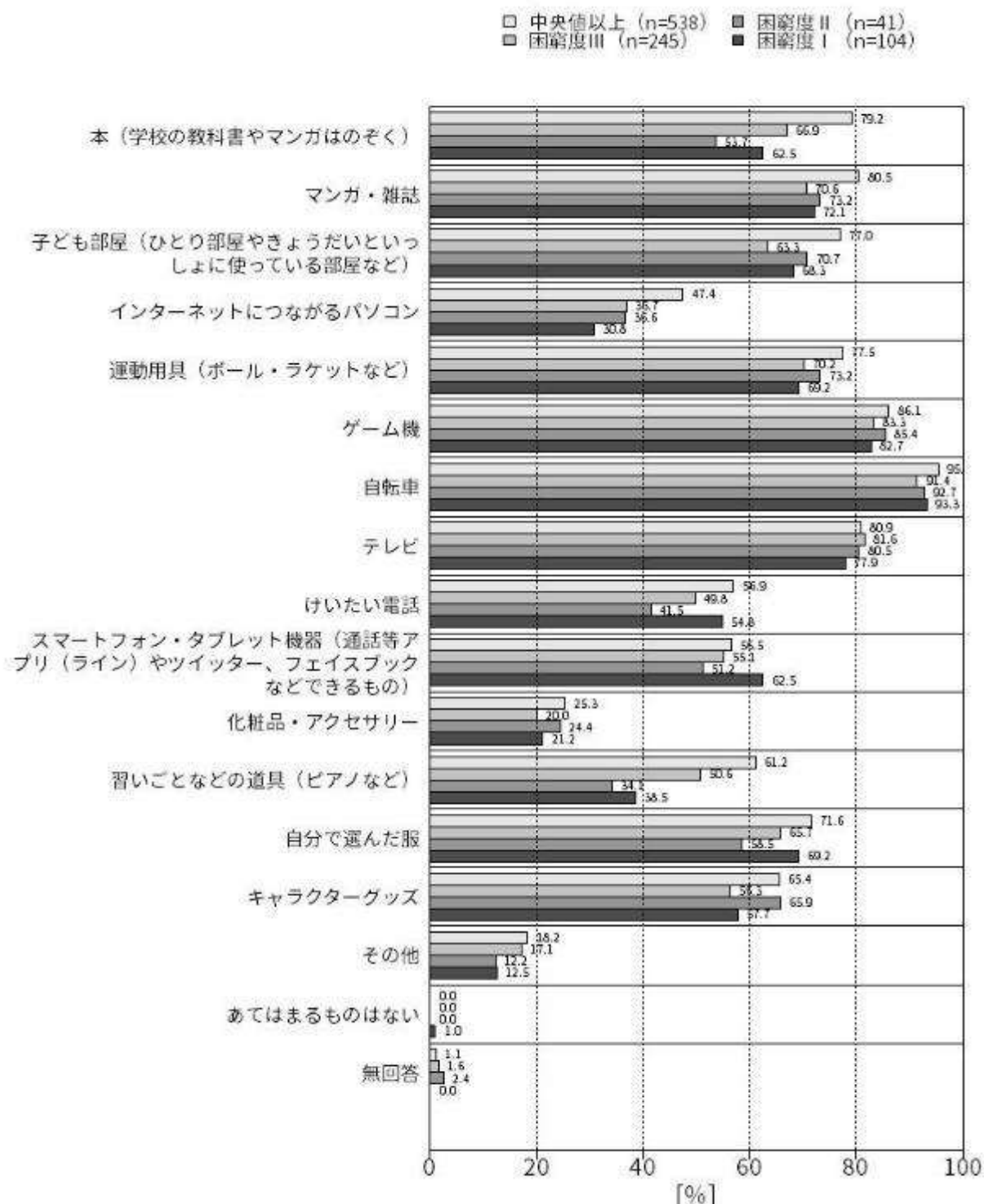
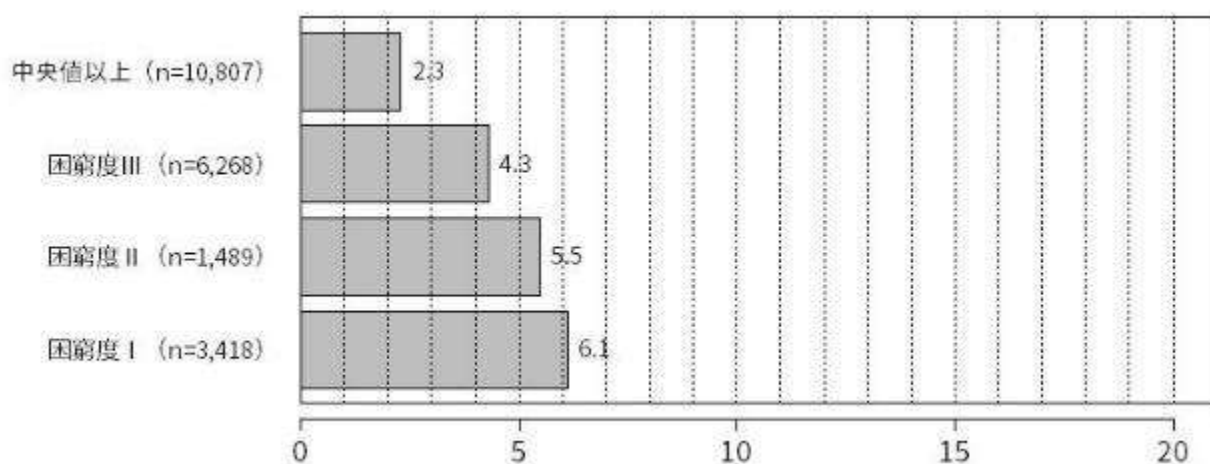


図 111. 困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるもの

困窮度別に子どもの持っているもの、使うことができるものを見ると、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、中央値以上群の数値を挙げると、「習いごとなどの道具（ピアノなど）」61.2%（困窮度Ⅰ群に対して1.6倍）、「インターネットにつながるパソコン」47.4%（同じく1.5倍）、「本（学校の教科書やマンガはのぞく）」79.2%（同じく1.3倍）となり、中央値以上群において高い項目、すなわち困窮度Ⅰ群においては低い項目が複数みられた。困窮度が高いことでこれらを持っていない、使うことができないことは、子どもの生活や将来に影響を及ぼす可能性がある。

<大阪市 24 区>



<大阪市都島区>

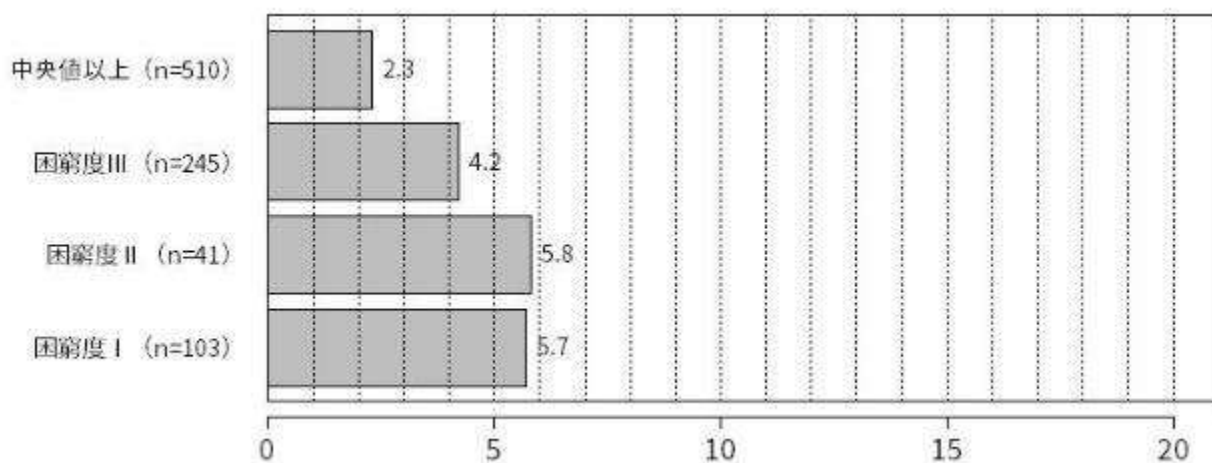


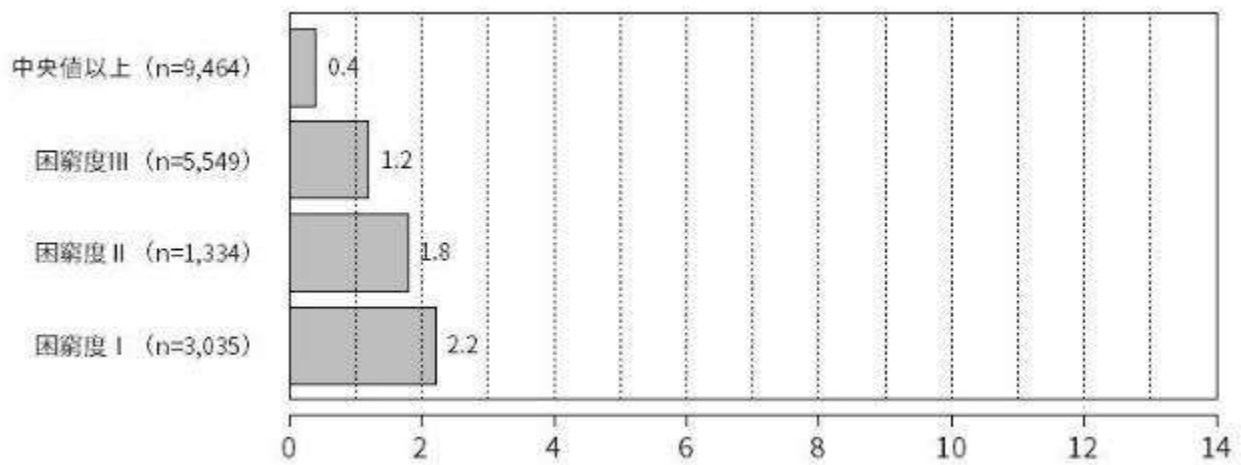
図 112. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均

経済的な理由による経験として示した 21 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。

その結果、困窮度が高くなるにつれ、経済的な理由による経験の該当数は多くなっていることがみられた。

困窮度と経済的な理由による経験の該当数についてさらに詳細に検討した結果、該当なし（どれにもあてはまらない）、1～6 個に該当、7 個以上に該当、の 3 群に分けることができた。図 193 および図 195 では、これらの結果と体や気持ちで気になることとの関連を示している。これは、最低限度の生活に必要なものの 1 つである健康を、所得を基に計算される困窮度だけでなく、具体的な充足の程度と関連して把握するためである。

<大阪市 24 区>



<大阪市都島区>

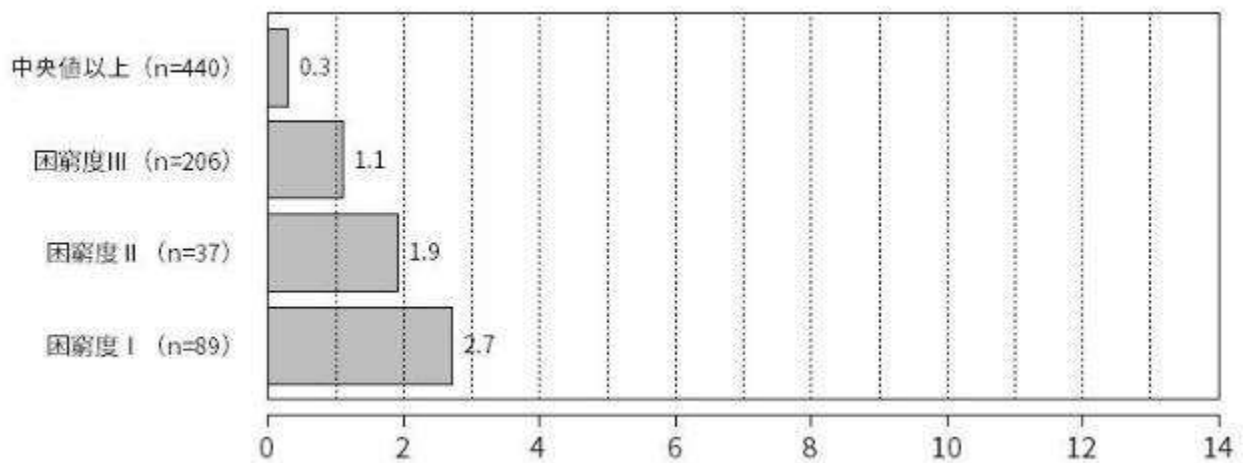


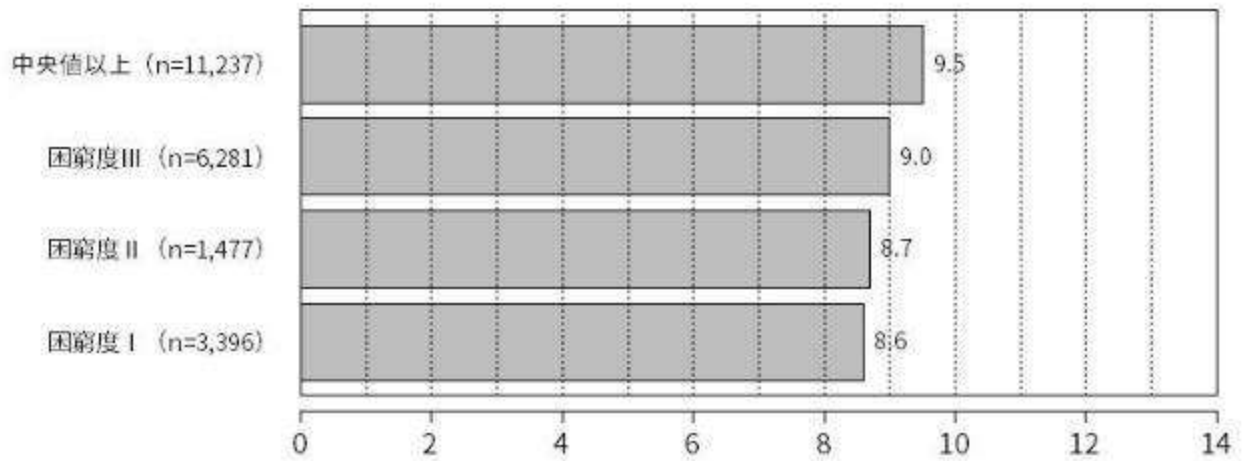
図 113. 困窮度別に見た、子どもへの経済的な理由による経験の該当数の平均

子どもに関して経済的な理由による経験として示した 14 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。

その結果、中央値以上群では 0.3 個、困窮度Ⅰ群では 2.7 個と経済的な理由で子どもにできなかったことの該当数に違いがある様子がみられた。

困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるものの該当数の平均
(子ども票 問 25)

<大阪市 24 区>



<大阪市都島区>

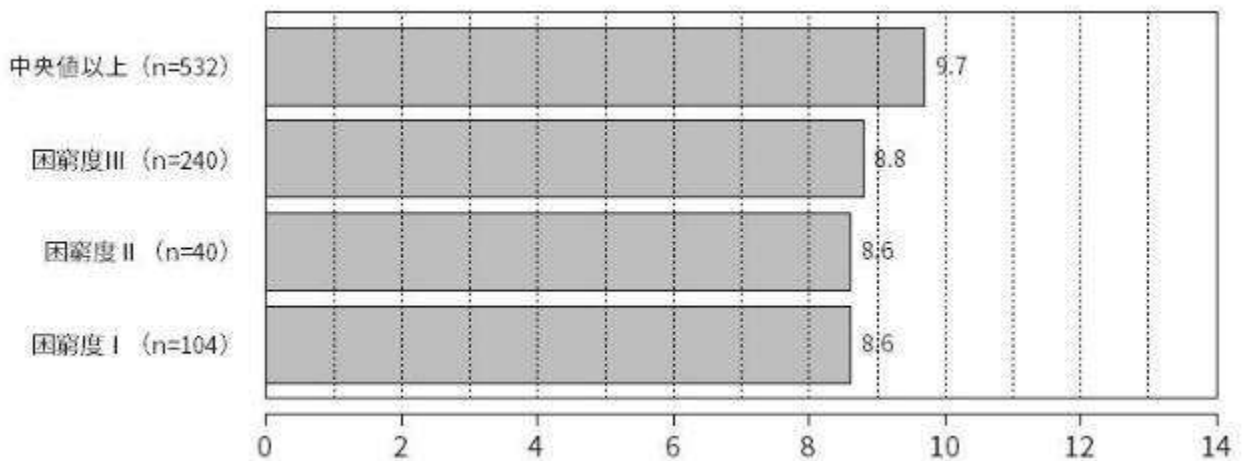


図 114. 困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるものの該当数の平均

子どもの持っているもの、使うことができるものとして示した 14 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。

その結果、中央値以上群では 9.7 個、困窮度Ⅰ群では 8.6 個であった。